平成29年度 大阪狭山市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議及び研修等

【1】理事会

第1回理事会 平成29年5月31日(水)

- 1. 顧問の委嘱について
- 2. 平成28年度事業報告及び決算並びに監査報告について
- 3. 定時評議員会の開催について
- 4. 評議員選任候補者の推薦について
- 5. 評議員選任・解任委員会の開催について
- 6. 職員給与規程の一部を改正する規程について
- 7. 職員就業規則の一部を改正する規則について
- 8. 役員等報酬規程の制定について
- 9. 役員等の旅費に関する規程の一部を改正する規程について
- 10. 充実残高の報告について
- 11. 業務執行の報告について

第2回理事会 平成29年6月28日(水)

- 1. 会長・副会長及び常務理事の選定について
- 2. 顧問の委嘱について
- 3. 各種委員会の委員の承認について
- 4. 経理規程の一部を改正する規程について

第3回理事会 平成30年3月16日(金)

- 1. 平成30年度事業計画及び予算書(案)について
- 2. 評議員会の開催について
- 3. 評議員選任候補者の推薦について
- 4. 評議員選任・解任委員会の開催について
- 5. 職員給与規程の一部を改正する規程について
- 6. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について
- 7. アルバイト就業規則の一部を改正する規則について
- 8. 役員等報酬規程の一部を改正する規程について
- 9. 業務執行の報告について

【2】評議員会

第1回評議員会 平成29年6月27日(火)

- 1. 議事録署名人について
- 2. 平成28年度事業報告及び決算並びに監査報告について
- 3. 理事及び監事の選任について
- 4. 職員給与規程の一部を改正する規程について
- 5. 職員就業規則の一部を改正する規則について
- 6. 役員等報酬規程の制定について
- 7. 役員等の旅費に関する規程の一部を改正する規程について

第2回評議員会 平成30年3月24日(土)

- 1. 議事録署名人について
- 2. 平成30年度事業計画及び予算書(案)について
- 3. 職員給与規程の一部を改正する規程について
- 4. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について
- 5. アルバイト就業規則の一部を改正する規則について
- 6. 役員等報酬規程の一部を改正する規程について

【3】評議員選任·解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会 平成29年6月14日(水)

1. 評議員の選任について

第2回評議員選任·解任委員会 平成30年3月23日(金)

1. 評議員の選任について

【4】監査

(1) 平成28年度監査

実施日:平成29年5月23日(火)

(2) 平成29年度中間監査(上半期分)

実施日:平成29年11月22日(水)

【5】諸会議

- (1) 地区福祉委員会委員長連絡会
- (2) 善意銀行運営委員会
- (3) 広報委員会

【6】大阪府社協並びにブロック会議参加

- (1) 市町村社協連合会○会長・事務局長合同会議
- (2) 河南ブロック社協連絡会

【7】研修会

(1) 心配ごと相談員研修会

実施日:平成30年3月23日(金)

場 所:福祉センター さつき荘 スポーツ室

内 容:相談員が持つべき視点、聴き方の技術について

講師:ボランティアグループ 傾聴さやま

参 加 者:23人

2. 事 業

【1】大阪狭山市地域福祉活動計画の具現化

「大阪狭山市地域福祉活動計画」に基づき、市と合同で地域住民懇談会(ご近所福祉サミット)を開催し、地区福祉委員会の地域福祉活動実施計画の策定支援を行った。

(1) 地域住民懇談会(ご近所福祉サミット)

実施日:平成30年1月27日(土)

場 所:大阪狭山市立コミュニティセンター4階 大会議室

対象地域:市立南中学校区

(南第一地区・南第二地区・南第三地区福祉委員会活動区域)

内 容:・「第3次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉

活動計画」の概要について

・増進型地域福祉について

・グループワーク (意見交換)

・全体共有とまとめ

・まとめ

講 師:大阪府立大学教育福祉学類人間社会学研究科教授

小野達也 氏

参 加 者:36人

(2) 地区福祉委員会の地域福祉活動計画策定支援

○茱萸木地区福祉委員会

<第1回>

実施日:平成29年5月20日(土)

場 所:茱萸木中央公民館

内容:・地区福祉委員会として考えたい事項の絞り込み

・考えたい事項に対して、理想の活動や場面を描く

講 師:大阪府立大学教育福祉学類人間社会学研究科教授

小野達也 氏

参加者: 31人

○西地区福祉委員会

<第1回 検討会議>

実施日:平成29年9月28日(木)

場 所:池之原会館

内容:「みんなが集まる居場所」事業実施に向けて

参加者:9人

○東地区福祉委員会

<第1回>

実施日:平成29年8月21日(月)

場 所:東野地区公民館

内容:・地域福祉活動実施計画の進め方について

・地域の課題の抽出

・課題から理想の活動や場面を描く

参加者:22人

<第2回>

実施日:平成29年9月28日(木)

場 所:東野地区公民館

内容:第1回目に出された理想の活動や場面から、地区福祉委員会とし

て考えたい事柄について意見を出し合う

参加者:11人

<第3回>

実施日:平成30年1月22日(月)

場 所:東野地区公民館

内 容:第2回目で出された意見を3つのキーワードに分類し、地域で取

り組むべきキーワードに絞り込む

参加者:12人

○西池地区福祉委員会

<第1回>

実施日:平成29年12月4日(月)

場 所:池尻コミュニティホール

内容:・地域福祉活動実施計画の進め方について

・グループワーク(地域の課題や気になることについて)

講 師:大阪府立大学教育福祉学類人間社会学研究科教授

小野達也 氏

参加者:23人

<第2回>

実施日:平成30年3月9日(金)場 所:池尻コミュニティホール

内 容:グループワーク (理想の状況や具体的に取り組みついて)

参加者:19人

【2】地区福祉委員会活動への支援

社会福祉協議会の内部組織として位置づけられる、9つの地区福祉委員会に地域の特性にあわせた地区福祉委員会活動に対する支援を行った。

- (1) 地区福祉委員会の指導育成
- (2) 地区福祉委員会の活動助成
- (3) 地域福祉活動実施計画に基づく活動支援
- (4) ふれあい広場の開催支援
- (5) 小地域ネットワーク活動実践交流会の実施
- (6) 小地域ネットワーク活動新任研修会の実施

【3】小地域ネットワーク推進事業

地域のねたきり、ひとり暮らし高齢者や障がい者など、地域での支援を 必要としている人に対し、見守り活動などの個別支援やサロン活動などの グループ援助活動等、さまざまな形で支援活動を行った。

今年度は、活動の事例紹介、地域の取り組み状況等についての意見交換の場として実践交流会を開催した。また、地域で活動する新任の担当者を対象に、活動に対する意義・理解を深める場として研修会を実施した。

(1) 見守り訪問活動

各地区福祉委員会が中心となって、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人や、ねたきりの人などの要援護者に対し、見守り・声かけ活動、話し相手、簡単な用事の手伝い等、日常生活の中でできる範囲の訪問活動を行った。

h 17 夕	士 如 友	ボラン	ひと	り暮らし	ねた	こきり	そ	の他	4	計
地区名	支 部 名	ティア 登録数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数
狭山地区	狭山コーポ	14人	24人	1,822回	0人	0 _E	0人	0п	24人	1,822回
半田地区	金剛1丁目	15人	7人	333▣	0人	0 _E	0人	0п	7人	333▣
	川向	20人	10人	1, 299▣	0人	0 _E	3人	41回	13人	1,340 _回
茱萸木地区	茱萸木	33人	9人	116п	0人	0 _E	20人	302回	29人	418 _国
南第一地区	ニュータウン	28人	100人	1,200⊡	0人	0 _E	22人	264回	122人	1,464 _回
南第二地区	大野台1丁目	19人	5人	369▣	0人	0 _E	1人	24回	6人	393▣
	大野台3丁目	23人	16人	1,365⊡	0人	0 _E	0人	0п	16人	1,365⊡
	大野台4丁目	20人	32人	701 _回	0人	0 _E	0人	0 _E	32人	701 _国
	大野台5/6丁目	27人	36人	1,781回	0人	0 _E	2人	93▣	38人	1,874⊡
	大野台7丁目	13人	2人	100 _回	0人	0 _E	0人	0п	2人	100 _国
	大野台7丁目北	5人	4人	384回	0人	0п	0人	0п	4人	384 _回
合 計	5地区11支部	217人	245人	9,470回	0人	0п	48人	724 _回	293人	10, 194 _□
(前年度)	5地区11支部	217人	263人	9, 969▣	1д	30回	53人	1,144回	317д	11, 143п

(2) 食事サービス

各地区福祉委員会が中心となって、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人やねたきりの人及び70歳以上の高齢者のみの世帯、重度の心身障がい者世帯に対し、配食や会食会を通して地域住民との交流と食生活の維持向上を支援した。

	地区名	支 部 名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
#17	西地区	岩室	H22/4	58人	1回	24食
配		緑ヶ丘	H26/10	2人	45回	46食
食	小 計①	1地区2支部		60人	46回	70食
	(前年度) 1	地区3支部		56人	85回	380食

	地区名	支 部 名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
	東地区	東野大鳥池	H25/5	26人	24回	429食
	狭山地区	狭山コーポ	H8/7	23人	24回	529食
		遊園ハイツ	H25/6	34人	6回	124食
	西池地区	自由丘	H10/9	32人	12回	264食
		池尻	H13/2	56人	12回	310食
	西地区	藤和さやまハイタウン	H29/9	24人	3回	77食
会	半田地区	南海金剛住宅	H12/6	35人	11回	125食
X		金剛1丁目	H11/12	27人	24回	432食
		川向	H14/4	55人	6回	173食
A	茱萸木地区	茱萸木	H12/3	28人	11回	148食
食		スカイハイツ	H24/5	21人	9回	144食
	南第一地区	ニュータウン	H12/6	54人	10回	483食
		府営北	H11/11	55人	11回	405食
	南第二地区	大野台1丁目	H28/5	42人	4回	79食
		大野台3丁目	H28/4	39人	12回	189食

	南第二地区	大野台4丁目	H 9 / 10	37人	12回	370食
		大野台5/6丁目	H15/3	47人	6回	150食
会		大野台7丁目	H15/1	44人	23回	398食
食	南第三地区	府営南	H11/12	46人	12回	421食
		公団	H11/12	34人	11回	271食
	小 計②	9地区20支部		759人	243回	5,521食
	(前年度) 9	地区21支部	726人	256回	5,683食	
	合計(①+②)	9地区22支部		819人	289回	5,591食
	(前年度) 9	地区23支部		782人	341回	6,063食

(3) サロン活動

各地区福祉委員会が中心となって、高齢者や障がい者などが、地域での孤立を防ぎ、コミュニケーションを築くために、地区集会所など身近な場所で地域住民やボランティアと協働で交流できる場を提供した。また、未就学児及びその保護者が自由に集い、交流し、仲間作りを行う場を提供した。

<高齢者サロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主 な 内 容
東地区	東野	24回	742人	153人	喫茶、歌、ゲーム、学習会、いきいき百 歳体操 等
	東池尻	32回	1,506人	205人	詩吟、チェロ演奏、腹話術、学習会、ク リスマス会、ふれあい祭り
	東野 大鳥池	26回	476人	60人	なつかしの歌合唱、干支布の絵作り、ラ ジオ体操、大阪狭山市歌運動、折り紙
狭山地区	狭山 コーポ	12回	157人	118人	茶話会、レクリエーション、輪投げ、ビ ンゴ、ゲーム、吹き矢
	狭山中	5回	80人	34人	ハーモニカ演奏、腹話術、カラオケ
	狭山西	16回	292人	42人	いきいき体操、茶話会、ビンゴ
	遊園ハイツ	13回	233人	104人	茶話会、脳トレ、カラオケ、体操
	レークハイツ	24回	371人	89人	茶話会、食事会、南京玉すだれ、クリス マス会
	ク゛ラント゛ハイツ	3回	28人	5人	食事会、茶話会
西池地区	自由丘	12回	264人	159人	よさこい、民謡、落語、三線 等
	池尻	12回	310人	161人	防犯交通安全教室、演芸大会、ボーリン グ大会、カラオケ大会、三味線鑑賞
	南海狭山 住宅	20回	357人	105人	健康体操、教養講座、狭山池ウォーク、 脳トレ

西地区	岩室	6回	119人	22人	地域包括支援センター研修会、防災訓 練、お抹茶席、小学生親子交流会
	山伏	12回	142人	26人	カラオケ
	口大野	6回	128人	24人	茶話会、カラオケ
	緑ヶ丘	1回	12人	5人	スクリーンコンサート (ピアノ伴奏でみんなで歌う音楽療法)
	藤和さやま ハイタウン	3回	77人	22人	茶話会、食事会
半田地区	南海金剛 住宅	24回	1,139人	58人	男厨喫茶、特殊詐欺講演、もちつき大 会、茶話会
	金剛1丁目	35回	602人	130人	コーヒーサロン、卓球、勉強会、茶話会
	半田東村	127回	1,207人	168人	いきいき百歳体操、コーヒーサロン、グ ランドゴルフ、地蔵盆
	川向	30回	611人	122人	カラオケ、グランドゴルフ、地域美化清 掃、盆踊り、お茶会
	前田	20回	191人	53人	バランスボール体操、いきいき体操
	北村	12回	135人	36人	カラオケ
	浦之庄	68回	992人	204人	グランドゴルフ
	ライオンス゛ マンション金剛	12回	171人	38人	茶話会、健康体操、防犯対策講演会、ク リスマス会、歌会
茱萸木 地区	茱萸木	11回	150人	94人	折り紙、オセロ、フラダンス、運動会、 詩吟、日本舞踊
	スカイハイツ	9回	95人	55人	歌、ハーモニカ演奏、ラジオ体操、老後 の暮らし方講座、南京玉すだれ 等
南第一 地区	ニュータウン	23回	997人	223人	ビンゴ、お琴、ふれあい早朝喫茶、折り 紙、歌声サロン、おでんパーティー
	桜ヶ丘	6回	127人	46人	健康麻雀、夏祭り、たこ焼き屋、防犯教 室、家庭でできる健康体操、歌声喫茶
	カ゛ーテ゛ンハイム	6回	125人	61人	ランチカフェ
	府営北	12回	415人	207人	ギター演奏、マジックショー、介護の 話、古典落語、民謡
	テ゛ィオフェルティ	14回	204人	84人	ウォーキング、狭山池花見、美味しい珈 琲の入れ方講座、筋トレ講習、作品展
南第二 地区	大野台 1丁目	24回	409人	269人	シャンソン、お茶会、歩こう会、ふれあ い麻雀大会、フラダンス、地蔵盆
	大野台 3丁目	25回	483人	252人	茶話会、ギター演奏、介護の話、落語 会、ビンゴゲーム、アートバルーン
	大野台 4丁目	54回	981人	181人	囲碁、麻雀、パソコン、写真、もちつ き、絵画教室
	大野台 5/6丁目	14回	483人	184人	お琴の演奏、腹話術、防災フェスタ、狭 山音頭、ウォークラリー、寄せ植え

南第二 地区	大野台 7丁目	27回	545人	67人	公園清掃と交流会、ふれあい喫茶、ニュ ーイヤーコンサート
	大野台 7丁目北	3回	46人	10人	会食交流会、敬老のお祝いの会
	大野	27回	567人	117人	高齢者カラオケ、グランドゴルフ、ゲートボール、盆踊り、健老親睦会、茶話会
南第三 地区	府営南	12回	420人	176人	日本舞踊、人形劇、バルーンアート、津 軽三味線、勉強会、腹話術、フラダンス
	公団	13回	304人	187人	三味線演奏、落語、工作、七夕祭り、ミ ニ運動会、クリスマス会、サックス演奏
計 9地区41支部		835回	16,693人	4,356人	
(前年度)9均	也区38支部	869回	17, 161人	4,567人	

<子育てサロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主 な 内 容
西池地区	池尻	35回	219人	35人	本の貸し出し、読み聞かせ、折り紙、お 絵かき遊び
半田地区	半田東村	12回	387人	32人	水遊び、学習会、クリスマス会、親子ク ッキング
	川向	11回	281人	18人	交流会、七夕、クリスマス会、学習会、 ぬりえ
計 2地区3支部		58回	887人	85人	

(4) グループ援助活動支援

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動(ふれあい会食サービス、 サロン活動)を安心して行ってもらえるよう行事保険に加入した。

<高齢者サロン>

地区名	支 部 名	回数 (回)	人数(人)	地区名	支 部 名	回数 (回)	数 (人)
東地区	東野	12	470	半田地区	前田	22	440
	東池尻	33	1,710		浦之庄	102	2, 040
	東野大鳥池	26	540		ライオンス゛マンション金剛	12	300
狭山地区	狭山コーポ	24	600	茱萸木地区	茱萸木	11	330
	狭山西	12	355		スカイハイツ	7	140
	レークハイツ	22	440	南第一地区	ニュータウン	18	1, 220
	遊園ハイツ	13	260		桜ヶ丘	6	141
	グランドハイツ	3	60		ガーデンハイム	6	240

西池地区	自由丘	19	673	南第一地区	府営北	11	550
	池尻	11	550		テ゛ィオフェルティ	13	260
	南海狭山住宅	19	430	南第二地区	大野台1丁目	18	605
西地区	岩室	3	60		大野台3丁目	22	765
	山伏	1	20		大野台4丁目	64	1, 516
	口大野	5	100		大野台5/6丁目	9	270
	藤和さやまハイタウン	1	20		大野台7丁目	5	100
半田地区	金剛1丁目	36	720		大野	4	120
	半田東村	1	57	南第三地区	府営南	12	605
	川向	6	180		公団	11	460
	北村	6	120	計	9地区37支部	606	17, 467

※(前年度) 9地区35支部 653回 18,718人

<子育てサロン>

地区名	支 部 名	回数 (回)	人数(人)	地区名	支 部 名	回数(回)	数 (人)
西池地区	池尻	31	620	半田地区	半田東村	11	650
					川向	11	370
				計	2地区3支部	53	1,640

(5) ボランティア活動支援

小地域ネットワーク活動に携わるボランティアに対し、ボランティア 保険に加入した。

<高齢者サロン>

(単位:人)

地区名	支 部 名	ボランティア数	地区名	支 部 名	ボランティア数
東地区	東野	1 6	半田地区	前田	6
	東池尻	3 0		北村	9
	東野大鳥池	9		浦之庄	6
狭山地区	狭山コーポ	1 6		ライオンズマンション金剛	1 0
	狭山中	5	茱萸木地区	茱萸木	3 4
	狭山西	6		スカイハイツ	5
	遊園ハイツ	9	南第一地区	ニュータウン	2 8
	レークハイツ	8		桜ヶ丘	1 0
	グランドハイツ	3		ガーデンハイム	1 3
西池地区	自由丘	1 4	南第一地区	府営北	2 3

	池尻	1 9		ディオフェルティ	1 7
	南海狭山住宅	8	南第二地区	大野台1丁目	1 9
西地区	岩室	6		大野台3丁目	4 3
	山伏	8		大野台4丁目	2 8
	口大野	4		大野台5・6丁目	2 8
	緑ヶ丘	9		大野台7丁目	1 3
	藤和さやまハイタウン	1 1		大野台7丁目北	7
半田地区	南海金剛住宅	4 0		大野	1 4
	金剛1丁目	1 5	南第三地区	府営南	1 3
	半田東村	1 5		公団	3 3
	川向	5 0	計 9:	地区41支部	6 6 0

※(前年度) 9地区38支部 654人

<子育てサロン>

(単位:人)

地区名	支 部 名	ボランティア数	地区名	支 部 名	ボランティア数
西池地区	池尻	2	半田地区	半田東村	7
			計	2地区2支部	9

(6) 目くばり気くばり思いやり運動

ひとり暮らし、ねたきり高齢者を対象に、老人クラブのメンバーによる 友愛訪問として声かけ等の安否確認を行った。

対象者数:ひとり暮らし、ねたきり高齢者 291人

※(前年度) 281人

友愛訪問者数:18単位老人クラブ 166人

※(前年度) 18単位老人クラブ 158人

(単位:回)

項目	声かけ	不 在	話し相手	軽微な用件	計
ひとり暮らしの人	7, 885	1, 181	3, 345	580	12, 991
ねたきりの人	12	0	0	0	12
計	7, 897	1, 181	3, 345	580	13, 003
(前年度)	8, 088	799	3, 412	437	12, 736

【4】権利擁護センター事業(日常生活自立支援事業)

認知症・知的障がい・精神障がい等により、判断能力にハンディキャップのある人に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう支援した。

対	認知症高齢者	知 的 障がい者	精神障がい者	その他	計
利 用 者 数(人)	6 (6)	9 (9)	18 (15)	0 (0)	33 (30)
新規契約件数(件)	$\begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix}$	0 (1)	3 (4)	0 (0)	4 (5)
終了件数(件)	$\begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix}$	0 (1)	0 (2)	0 (0)	(3)
相談援助件数(件)	267 (187)	214 (545)	987 (1, 132)	19 (32)	1, 487 (1, 896)
利用者活動件数(件)	123 (103)	142 (153)	517 (403)	0 (0)	836 (659)
契約前活動件数(件)	29 (3)	0 (11)	26 (16)	0 (7)	55 (37)

※()内は前年度実績

【5】ヒューマン・ケア事業

日常生活上、家事等に支障をきたす高齢者や障がい者(児)、父子、母子世帯等に有料で協力会員を派遣し、在宅福祉の向上を図った。

利用会員登録者数: 18人(平成30年3月31日現在)※(前年度 32人)協力会員登録者数: 16人(")※(前年度 19人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
派遣回数(回)	22	29	30	28	34	22
派遣時間(時間)	24	36. 5	35	35. 5	36. 5	25. 5

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
派遣回数(回)	27	37	41	41	37	37	385	374
派遣時間(時間)	31. 5	39. 5	48	46	47.5	56. 5	462	499

【6】福祉協力校事業

市内の小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、福祉教育・学習機会の 提供と、体験交流活動を推進した。また、福祉の心を育む機会を拡充する とともに、学童・生徒を通じて家庭及び地域社会に福祉に関する啓発を図 った。

指定校	主な事業内容
北小学校	1. 校内・校区外美化活動 2. 栽培緑化活動 3. アイマスク体験 4. 手話体験 5. 車いす体験 6. 点字体験 7. 赤い羽根共同募金活動 8. 地域清掃 9. 認知症安心声かけ訓練 10. 地域交流活動 11. 雅楽の演奏会 12. あいさつ運動 13. 支援学級との交流会 14. 幼児との交流活動 15. 昔の暮らし学習【高齢者の方との交流】 16. 見守り隊の方々への感謝の会 17. 地区福祉委員会との協働地域清掃 18. 北小こどもまつり 19. 奉仕清掃作業 20. 夏休み親子美化活動 21. 斑会議・集団下校
東小学校	1. あいさつ運動 2. 支援学級との交流 3. 米作り学習 4. 花いっぱい運動 5. 幼稚園との交流 6. 点字学習 7. 募金活動(緑の羽根、赤い羽根) 8. 地域の高齢者を運動会に招待 9. 地域行事への参加 10. 校内環境整備 11. 地域の高齢者との昔遊び交流・自然観察 12. 障がい児との交流 13. 校内美化活動 14. 伝統文化体験
西小学校	1. 市内小・中学校支援学級との交流会 2. 募金活動(緑の羽根、赤い羽根) 3. 環境美化活動 4. 地域の高齢者と給食会 5. 認知症サポーター養成講座 6. 西幼稚園との交流 7. わが街再発見(公民館展示) 8. さんとまつり(体験講座) 9. 福祉活動(車いす・アイマスク体験) 10. 夏休み作品展 11. 幼少交流会 12. 地域の高齢者や園児を運動会に招待
南第一 小学校	1. 赤い羽根募金活動 2. 環境美化活動 3. 環境学習 4. 南中学校区わくわくフェスタに参加 5. 手話・点字学習 5. 運動会に地域の高齢者の方を招待 6. 南中学校区3小学校6年生交流会 7. 支援学級交流遠足 8. 校内環境整備活動(6年生) 9. 栽培美化活動 10. 衣服のリサイクル活動 11. 一小ふれあいまつりに地域の高齢者を招待 12. アイマスク・車いす体験(4年) 13. 支援学級との交流 14. 国際交流 15. 認知症安心声かけ訓練(6年) 16. 地域の高齢者との地域清掃 17. 異学年交流(清掃・給食の片付け手伝い) 21. 作品展に地域の方を招待 22. 高齢者からの聞き取り(3年生)
南第二 小学校	1. 幼稚園と交流 (1年) 2. 募金活動 (緑の羽根、赤い羽根) 3. グリーンカーテン運動 4. 田植え体験学習 (5年) 5. クラブ活動 (4・5・6年) 6. 手話学習 (3年) 7. 夏休み作品展 (地域の高齢者の作品を展示) 8. 地域の方の出前講座 (土曜参観) 9. 地域の方と学校周辺の清掃活動 10. アイマスク・車いす体験 (5年) 11. 運動会・音楽会・二小まつり・サンキューフェスティバルに地域方々を招待 12. 車いすバスケット選手講演会及び体験 13. 地域ギャラリー (押し花・写真・切り絵等の設置) 14.稲刈り体験 15. 地域の方々と地域清掃 16. 特別養護老人ホームとの交流 17. 大野のぶどうづくり (3年) 18. 夏季環境整備 20. 南中「わくわくフェスティバル」に参加 21. ふれあい動物園 22. 点字教室 (4年)
南第三 小学校	1. 募金活動(緑の羽根、赤い羽根) 2. なかよし交流 3. 障がい者理解教育 4. 花の植え替え 5. こども園との交流(プール交流) 6. 学校周り清掃活動(PTA、地域) 7. 点字、アイマスク体験 8. 学校美化活動 9. 花の植え替え 10. 陶器山の自然観察 11. 三小フレンドパーク 12. 縄跳び交流(全学年) 13. 卒業生奉仕作業 14. JRC(大阪青少年赤十字活動)への参加 15. 支援学級と通常学級との交流 16. 異学年交流(5・6年による1年への清掃・給食の指導と手伝い) 17. 緊急下校の引き渡し共同訓練 18. 地域高齢者との交流(運動会招待、特別養護老人ホームとの訪問交流会) 19. 三小ふれあい広場 20. 地域の方を招いての給食交流会 21. 手話、手話コーラス、点字の学習、盲導犬の学習 22. 認知症サポーター養成講座 23. 環境学習 24. 緑化運動 25. 古紙、プルトップ、インクカートリッジのリサイクル活動
第七小学校	1. PTAと共同でアルミ缶回収作業 2. 近隣幼稚園・保育所と交流 3. 地域の高齢者を講師に招き学習会 4. 緑の羽根募金活動 5. 幼稚園児とプール交流 6. 環境整備・美化活動 7. 学校、地域の農園で収穫体験 8. 運動会への招待(地域の高齢者や幼稚園・保育所児) 9. こころに感じる講演会 10. 点字学習 11. 車いす・アイマスク体験 12. 赤い羽根共同募金活動 13. サンネットフェスタ 14. 他校の支援学級との交流 15. 地域清掃 16. 「みどりがいっぱい」活動(一鉢運動・畑で栽培活動・緑のカーテン) 17. 幼稚園児・保育園児体験入学 18. 田植え体験 19. ふれあいひろば(バザー・リュース活動) 20. もちつき大会 21. 稲刈り大会、いも掘り体験

指定校	主 な 事 業 内 容
南中学校	1. 赤い羽根共同募金活動 2. 狭山池まつりへの吹奏楽部の出演 3. 市内3中学校支援学級交流遠足 4. 校区内地域清掃 5. 障がい者理解(車いす体験) 6. 手話体験 7. 点字体験 8. 全校平和集会 9. 命の授業 (2年) 10. わくわくフェスティバル 11. 人権学習【平和学習・障がい者理解・国際理解・部落問題】 12.職場体験 13. 南第二幼稚園の開園イベントにおいての吹奏楽部出初式出前演奏 14. わくわくフェスティバルへの参加 15. 地域ウォーキング大会での吹奏楽部出前演奏 16. 保育実習 (保育所・幼稚園との交流) 17. 体育大会に幼稚園児を招待
狭山中学校	1. 狭山池祭りにおける緑の羽根募金活動 2. 人権平和学習 3. 総合学習発表会・体育大会への高齢者・幼稚園児招待 4. 生活委員会による赤い羽根募金活動 5. 生徒会役員によるユニセフ基金への募金 6. 障がい者理解教育 7. 校区内清掃活動 8. 保育実習 9. 人権国際理解学習 10. あいさつ運動 11. 弁護士を招聘しての出張人権講座
第三中学校	1. あいさつ運動 2. 赤い羽根募金活動 3. 市内小中学校支援学級交流遠足 4. 障がい者理解学習(1年) 5. 環境問題学習(1年) 6. 職場体験を通して福祉施設利用者との交流 7. 体育大会など学校行事へ高齢者・園児・児童の招待 8. 職場体験(2年) 9. 花いっぱい運動 10. サンネットフェスタへの参画 11. 校内美化清掃活動 12. 宿泊学習・修学旅行で体験活動時の現地の高齢者との交流 13. 他校の支援学級との交流 14. 各種福祉事業への参加 15. 男女共生学習 16. 三中池美化清掃 17. 市主催福祉まつりへの参加
狭山高等学 校	1. あいさつ運動 2. 子育て支援センター "ぽっぽえん"との交流 3. PTAによる植栽 4. クリーンアクションへの参加 5. 障がい者理解(車いす体験)授業 6. 高齢者理解授業 7. 市内幼稚園・小学校との交流 8. 「さやま元気っこクラブ」の学生ボランティア 9. 文化祭で献血活動 10. 文化祭へ地域の方を招待 11. 狭山池まつりの龍神舞台の企画運営 12. 体育大会へ地域の方を招待 13. 赤い羽根共同募金活動 14. 美加の台夏祭りへダンス部の参加 15. 特別養護老人ホーム訪問 16. チャリティコンサート募金協力 17. 人権学習 18. 南第一地区福祉委員会ふれあい広場への参加 19. 半田幼稚園との交流 20. 学校周辺の地域清掃 21. 社会教育センター・図書館主催イベントに参加(吹奏楽部)

※(前年度) 7小学校、3中学校、1高等学校

【7】ひとり暮らし老人会食会

ひとり暮らし高齢者の閉じこもり等を防ぎ、生活に変化をもたせるとと もに、健康増進と食生活の改善、向上を図った。

実 施 日:月2回(第1班…概ね第1火曜日、第2班…概ね第3火曜日)

実施回数:23回(各班11回、合同会食会1回)

対象者:市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの人

登録者数:51名(平成30年3月31日現在)

食 数:延べ687食

※(前年度) 年23回実施 登録者49名 延べ618食

【8】救急医療情報キット配布事業

ひとり暮らし高齢者や障がい者等の自宅での不慮の事故など、緊急時に 迅速な救命活動に資するため「大阪狭山救急医療情報キット」を製作・配 布し、高齢者や障がい者等の安心と安全の確保に努めた。

(単位:個)

配布対象者	昨年度まで の配布数	今年度 配布数	延べ配布数
65歳以上のひとり暮らしの世帯	1, 418	42	1, 460
65歳以上の高齢者だけの世帯	156	19	175
日中や夜間に65歳以上で ひとりになる世帯	38	2	40
日中や夜間に65歳以上の 高齢者だけになる世帯	25	4	29
障がい者手帳を保持している人	56	3	59
特定疾患医療受給者証を 保持している人	13	0	13
計	1,706	70	1,776

【9】子育てほっとさろん「さつき」

子どもと遊びながら、おもちゃやレクリエーションを通して子育てを楽しみ、子育て中の方同士がおしゃべりをしたり、仲間の輪を広げる場となる「子育てサロン」を地域での実施に繋げるため、モデル的に実施した。

実 施 日:月2回(第1·3水曜日 午前10時~正午)

場 所:さつき荘「ワーキング室」

対 象 者: 0歳から未就学児とその保護者

参加者数:延べ136組292名

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
参加組数(組)	18	17	7	6	11	6
参加者数(人)	39	34	15	15	23	12

区	分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	(前年度)
参加組数	数(組)	20	10	12	15	4	10	136	183
参加者数	数(人)	42	20	26	32	10	24	292	385

【10】ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、登録・仲介・連絡調整を行うとともに、ボランティアの人材育成や活動を支援し、ボランティア活動の推進を図った。

(1) 登録者数

35グループ 528人 (平成30年3月31日現在) 個人登録 10人 (")

※(前年度) 33グループ 437人 個人登録 9人

(2) 啓発宣伝

おおさかさやまボランティアだよりの発行(年3回発行・全戸配布) 第90号:6月1日、第91号:10月1日、第92号:2月1日 ※(前年度) 3回発行

(3)会議

①ボランティアグループ連絡会 総会

- ②ボランティアグループ連絡会 定例会 (毎月第3金曜日)
- ③ボランティアグループ連絡会 役員会

(4) 需給調整

①相談受付内容別件数

(単位:件)

相 談 先	件数	個人	ボランティア グループ	団 ・ その他
活動希望	13	10	0	3
派遣依頼	108	17	0	91
会場・機材の貸し出し	48	0	35	13
情報提供など	280	21	111	148
計	449	48	146	255
(前年度)	392	27	160	205

②派遣依頼内容別件数

(単位:件)

依 頼 先	ナム トカ	行政	学校	施設	団体	自治会	/III /	計
依賴内容	社協	公的機関	子仪	病院	関係機関	住民組織	個人	訂
イベント・行事協力	7	0	0	20	11	29	1	68
一時保育	0	1	0	0	0	0	1	2
外出介助・傾聴・自助具	0	0	0	0	1	0	2	3
車いす・アイマスク体験	2	0	1	0	0	0	0	3
点訳・朗読・手話通訳	3	1	2	0	0	0	1	7
その他(V講師等)	0	0	7	4	0	2	12	25
計	12	2	10	24	12	31	17	108
(前年度)	12	8	16	28	7	30	0	101

(5) ボランティア養成講座

市民のボランティア活動への関心を高めるため、各種講座を開催し、ボランティア活動へ参加するきっかけをつくり、また、ボランティアの人材発掘と育成を行った。

①ボランティアジュニアスクール (夏・春2回開催)

市内の小・中学生を対象に、子どもたちが自主的・主体的なボランティア活動に取り組めるよう、グループ活動を通してコミュニケーション能力の向上と、ボランティア活動の楽しさを感じてもらうことを目的に実施した。

○夏のボランティアジュニアスクール

実 施 日: 平成29年8月19日(土)

場 所:福祉センターさやま荘、さつき荘

内 容:福祉センターを探検しながら、手話やクラフト、おりがみ、傾

聴、車いす介助などに関する様々なボランティアを体験した。

参 加 者:15人 スタッフ:43人

※(前年度) 参加者20人 スタッフ41人

○春のボランティアジュニアスクール

実 施 日:平成30年3月17日(土)

場 所:福祉センターさやま荘、さつき荘

内 容:ボランティア活動者への取材と活動体験を通して、助け合いの

大切さについて学んだ。また、身体障害者福祉協議会のサロン

さやまとの交流を実施した。

参 加 者:8人 スタッフ:37人

※(前年度) 参加者28人 スタッフ30人

②手話ボランティア養成講座

手話ボランティア活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚 障がい者への理解・認識を深めた。

実施日:平成29年4月16日~平成30年3月1日

毎週木曜日(全43回)

講師:片桐多鶴子氏場 所:公民館 講習室

受 講 者:20人

※(前年度) 受講者20人

③要約筆記ボランティア養成講座

要約筆記ボランティア活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解・認識を深めた。

実施日:平成29年5月12日~平成29年7月21日

毎週金曜日(全10回)

講師:大阪狭山市要約筆記グループどんぐり

場 所:公民館 多目的室

受 講 者: 3人

※朗読ボランティア講座と隔年実施

④お料理ボランティア養成講座

調理ボランティア活動の必要性や衛生面、栄養面、食べてもらう相手に対する心配りなどの心構えについて、講義と調理実習を通じて理解を深めた。

実 施 日:平成30年3月19日(月)、3月22日(木)(全2回)

講師:井上 美代子氏、つくしの会

場 所:公民館 調理実習室

受講者:19人

(6) ボランティア交流会

ボランティア活動に取り組む方やボランティアに関心のある方を対象に、 気軽に交流・情報交換をすることができる交流会を開催し、ボランティア活動のネットワーク構築を行った。

実 施 日:平成30年3月30日(金)

場 所:福祉センターさやま荘 大広間

内 容:アイスブレイク、交流会

参 加 者:27人

(7) ボランティア活動支援助成

大阪狭山市ボランティアセンターに所属するボランティアグループに対し、ボランティア活動の振興と啓発、育成を目的に助成した。

①ボランティア保険掛け金助成 425人(前年度 417人)

②ボランティア活動助成 8件(前年度 9件)

【11】災害ボランティアネット運営事業

大阪狭山市内の各種団体・NPO・企業・学校等を構成団体に、平常時から顔の見える関係づくりを目的に、防災減災に関する取り組みを行った。

(1) 会 議

○検討会議

<第1回>

実施日:平成29年7月14日(金)

場 所:さつき荘 サロン室

内 容:平成29年度 災害ボランティアネットの運営について

<第2回>

実施日:平成29年10月25日(水)

場所:さつき荘 会議室

内容:・災害ボランティア養成講座について

・防災講演会(啓発事業)について

・災害ボランティアセンター設置運営訓練について

○定例会

<第1回>

実施日:平成29年7月24日(月)

場 所:公民館 多目的室

内 容:平成29年度 災害ボランティアネットの進め方について

参加者:19人

<第2回>

実施日:平成29年10月31日(火)

場 所:さつき荘 スポーツ室

内容:・災害ボランティア養成講座について

・防災講演会(啓発事業)について

・災害ボランティアセンター設置運営訓練について

参加者:23人

(2) 事業

○養成講座

実施日:平成29年11月23日(木・祝)

場 所:さやま荘 大広間・食堂

内容:・講義「知っていて損しない身近な災害対策」

調理実習・試食「パッククッキングを覚えよう」

講 師:防災クリエイティブマネージメント 岡本 裕紀子氏

帝塚山学院大学 食物栄養学科 特任実習助手 井上 範之氏

参加者:36人

○防災講演会

実施日:平成30年1月20日(土)

場 所:市役所 第1会議室

内容:講演会「平成28年 熊本地震から学んだこと」

講師:大津町社会福祉協議会事務局次長松木雄一郎氏

参加者:41人

○訓練

実施日:平成30年3月21日(水・祝)

場 所:さやま荘 大広間・食堂

講 師:日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 氏

内 容:災害ボランティアセンター設置運営訓練

参加者: 36人

○研修会

実施日:平成29年7月24日(月)

場 所:公民館 多目的室

講 師:日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 氏

内 容:平成29年度 災害ボランティアネットの進め方について

参加者:19人

〇市外支援活動

<第1回>

実施日:平成29年11月1日(水)~12日(日)

場 所:河内長野市

内 容:災害ボランティアセンター運営支援、車両支援

参加者:延べ31人

<第2回>

実施日:平成29年11月30日(木)

場 所:千早赤坂村

内 容:災害ボランティア活動

参加者:5人

○個人ボランティア登録 ※(前年度)48人

登録者数:54人(平成30年3月31日現在)

【12】社協 "collect(コレクト)" 事業

身近なボランティア活動として、また、限りある資源のリサイクル活動として、使用済み携帯電話や入れ歯・小型家電・インクカートリッジ・書き損じハガキ・各種プリペイドカード(テレホンカード等)の回収を行い、収益金は地域福祉事業を進める費用の一部として活用した。

回収ボックスは、市内10カ所の小中学校及び、市役所・公民館・コミセン・さやま荘等に設置した。

物品売却	インクカートリッジ その他回収品	3,121円(2,786円) 0円(0円)	計3,121円(2,786円)
物品交換	はがき		42枚(190枚)

※()内は前年度実績

【13】広報啓発事業

(1) 大阪狭山市社協だよりの発行(年3回発行・全戸配布) 第90号:6月1日、第91号:10月1日、第92号:2月1日

(2) ホームページ、Facebookの運用

実施事業の詳細を伝えられるように、各種事業や地区福祉委員会活動をFacebookへ投稿し、ホームページの内容について適時見直しを行うなど、常に最新の情報を提供するように努めた。

【14】生活福祉資金貸付事業(大阪府生活福祉資金)

低所得者・障がい者・高齢者世帯、失業や減収等を原因として、生計の維持が困難となった世帯に対し、一時的な経済的支援として低利で必要な資金の貸付、生活再建のための継続的な相談支援を行い、世帯の自立を支援した。

①資金種類別相談件数

7 3 7 L			/ ₁ /1.\
(単位	1/	•	件)
\ 	١/ .		

資 金 種 類	電話相談	窓口相談	計	(前年度)
福 祉 資 金	46	50	96	119
緊急小口資金	16	23	39	47
総合支援資金	2	5	7	35
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
不動産担保型福祉資金	2	3	5	3
計	66	78	147	204

②資金種類別貸付件数および貸付額

資 金 種 類	件 数	貸付額	備考
福 祉 資 金	10件	5, 938, 000円	一時的必要経費2件 教育8件
緊急小口資金	3件	230,000円	
総合支援資金	1件	297, 747円	
臨時特例つなぎ資金	0件	0円	
計	14件	6, 465, 747円	

※(前年度)

・福祉資金	7件	2,373,000円
・小口生活資金	2件	172,000円
· 総合支援資金	2件	396,000円
・臨時特例つなぎ資金	0件	0円
	11件	2,941,000円

・要保護向け不動産担保型生活福祉資金 0件

【15】各種団体への支援

民生委員・児童委員協議会及び関係福祉団体等の事務局として、事務局業務の円滑化を図るとともに、関係福祉団体の活動を支援した。

[関係福祉団体]

- ・老人クラブ連合会
- 身体障害者福祉協議会
- 母子寡婦福祉会
- 遺族会
- ・知的障害者(児)あんずの会(本人会)
- ・原爆被爆者の会
- ・介護者家族の会「たまゆら」

「その他関係団体〕

- 社会福祉施設連絡会
- · 日中活動事業所連絡会

【16】福祉と人権に関する課題への取り組み

職員の人権意識の向上を図るため、福祉と人権の諸問題について、大阪 狭山市人権協会や大阪狭山市企業人権協議会の他、関係団体主催の研修会 や講演会に参加した。

3. 受託事業

【1】心配ごと相談事業

心配ごと相談所を設置して、市民の日常生活における身近な悩みごとや相談に応じ、必要により社会資源を効果的に活用し、適切な助言及び指導、関係機関につなぐなど社会福祉の増進を図った。

相 談 員:25人(平成30年3月31日現在)

相談日時:毎週月曜日(開催延日数49日) 午後1時~4時

相談延件数:19件

相談利用者延数		8 人	(前	ī年/	度 1	9,	人)													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
	生	年	職	住	家	結	離	健康	医	人	財	事	児童	教	障が	母子	老	苦	そ	合
相談事項			業・生					· 保		権•			福 祉	育・ま	い 者	福祉	人		の	
	計	金	生業	宅	族	婚	婚	健 • 衛	療	法律	産	故	· 母 子	青少	(児)	・父子	福祉	情	他	計
	н	3124	(1		74	74	生	//4\				保健	年	福 祉	· 福 祉	1112	11.3		н
相談延件数(件)	0	0	0	1	5	0	1	0	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	2	19
(前年度)	3	0	0	1	10	0	2	2	1	0	0	1	1	5	0	1	3	0	8	38

【2】寝具乾燥サービス事業

自宅での寝具の乾燥が困難なねたきりの高齢者や障がい者に対し、寝具の乾燥サービスを行い、健康保持と生活環境の向上を図った。

	利用者数	枚	粉	(内	訳)
	利用有数 (人)	111	数 (枚)	布団丸洗い乾燥	毛布丸洗い乾燥
上期	6		36	18	18
下 期	5		25	13	12
計	11		61	31	30

※(前年度) 利用者13人 68枚

【3】訪問理美容サービス事業

理美容店の利用が困難なねたきりの高齢者や重度の心身障がい者の人に対し、訪問による理美容サービスを行い、保健衛生の向上とその家族の介護の軽減を図った。

登録者数:17人(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	計
利用者数	10	12	12	13	47

※(前年度) 登録者16人 利用者43人

【4】福祉機器貸出事業

市民に対し、車いすやギャッジベッド等の介護機器の貸し出しを行い、家族の介護の軽減など在宅福祉の推進を図った。

また、車いす体験等に取り組んでいる市内の学校や地区福祉委員会等へも貸し出しを行い、福祉教育の推進及び福祉委員の資質向上等に寄与した。

対象	福祉機器	車いす (台)	ベッド (台)	その他
/ IIII	高齢者	37	0	
個	身体障がい者	9	1	
人	その他(ケガ等)	16	0	
寸	学校(6校)	112	0	アイマスク ··· 111個 点 字 板 ··· 120個 白 杖 ··· 3本 車いす模擬体験コース・・・ 2セット ※市内6校に貸し出し
体	地区福祉委員会 (2地区)	18	0	車いす疑似体験コース… 2セット アイマスク … 30個
	その他関係機関 (6機関)	32	0	車いす模擬体験コース… 2セット シニア体験装具 … 6セット アイマスク … 7個
	計	224	1	 ・アイマスク 148個 ・点字板 120個 ・白杖 3本 ・車いす模擬体験コース 2セット ・シニア体験装具 6セット

※(前年度)

- ・車いす 215台 ・ベッド 0台 ・アイマスク 60個 ・点字板 100個
- ・白杖 3本 ・車いす模擬体験コース 5セット ・シニア体験装具 6セット

【5】コミュニティソーシャルワーカー設置事業 (狭山中学校区・第三中学校区)

高齢者や障がい者、ひとり親家庭など、何らかの支援を必要とする人への個別相談活動を通して、必要なサービスや制度を紹介し利用を促し、支援に関わる団体や関係機関と連絡・調整を行い、ネットワークづくりを進めた。

(1) 個別相談活動

【延べ件数】

相談対象者	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
高齢者に関すること	374人 (39人) (22人) (313人) 517人 (56人) (149人) (312人) 490人	157人 (80人) (45人) (32人) 236人 (6人) (118人) (112人) 502人	531人 (119人) (67人) (345人) 753人 (62人) (267人) (424人) 992人
計	1,381人	895人	2,276人

※(前年度) 1,933人

相談内容	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
福祉制度・サービスに関すること 生活に関すること 健康・医療に関すること 生活費に関すること 対労に関すること その他	238件 309件 328件 189件 24件 342件	178件 246件 183件 113件 9件 297件	416件 555件 511件 302件 33件 639件
計	1,430件	1,026件	2,456件

※(前年度) 2,501件

(2) 個別相談以外の活動

活動内容	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
開発した新たなサービス 既存の公的サービス等への紹介 その他(各種団体等への情報提供) ケース会議 研修会参加	1件 10件 15件 89回 6回	3件 14件 11件 72回 11回	4件 24件 26件 161回 17回
計	121件(回)	111件(回)	232件(回)

※(前年度) 201件(回)

【6】生活支援体制整備事業(生活支援コーディネーター)

生活支援・介護予防サービスの創出に向けて、資源開発や関係者のネットワークの構築に向けたコーディネートを行い、地縁組織等の多様な主体への協力を働きかけ、定期的な情報共有を図る協議体において連携・協働による取組を推進した。

(1)会議関係

- ・大阪狭山市高齢介護グループとの定例会議に参加
- ・大阪狭山市地域包括支援センターとの会議に参加
- ・その他、各関係会議に参加

(2) ネットワーク機能の構築

・大阪狭山市介護予防・日常生活支援総合事業に係る地域づくり協議体への運営支援

会議	開催日	会議内容
第1回	平成29年5月22日	協議体について、社会資源マップについて、生活支援 ・介護予防サービスにおける課題について、その他
第2回	平成29年 7月21日	グループワーク(高齢者の地域での介護予防・生活 支援の課題、また理想の場面について)、その他
第3回	平成29年 9月 7日	グループワーク(①見守り、②ゴミ出し、③お互いさまの気持ちを持ってもらえるようには)、その他
第4回	平成29年12月20日	グループワーク (前回会議の振り返り、地域資源マップについて)、その他
第5回	平成30年 3月29日	総合事業について、今年度会議の振り返りについて、大阪狭山市地域資源マップについて

・各種ネットワークづくり

(3) 調査・研究

- ・地域資源マップの作成に向けて、地域で行う生活支援について調査
- ・ボランティアポイント制度について調査

(4) 資源開発

- ・地域ケア会議、地域福祉活動計画、地区福祉委員会で挙がる課題の把握
- ・協議体で発行する「大阪狭山市地域資源マップ」の作成への協力

(5) 啓発

・サロン活動等の地域の集まりに参加し、事業の説明や啓発を行った

(6) 研修関係

・各種研修会への参加

【7】福祉センター事業(指定管理者)

さやま荘はリニューアルオープン後、ゆっくりとくつろげる空間を多くし、より地域に開かれた施設として、各種事業の充実や新たなプログラムの開発に取り組んだ結果、利用者数が増加した。

また、センター利用者に対しても、常に挨拶や声かけをするなど、利用者の思いに沿ったサービスを行うよう心がけた。

さらに、今年度も夏季期間中(7~9月)の開館時間を延長し、利用者の利便性・満足度の向上に努めた。

その他、エコアクション21の推進のため、LED照明器具への交換や・省エネ蛍光灯管の使用や空調利用の一括管理、節水の呼びかけなどにより、都市ガス・電気・水道の使用量の削減につとめるなど、環境に配慮した施設運営を行った。

(1) 大阪狭山市立老人福祉センター「さやま荘」

利用者の皆さんがより利用しやすく、充実した時間を過ごして頂ける施設を目指し、アンケート調査を行い、利用者の意見の把握に努めた。

今年度は新たに、クラブ活動の参加を促し、新たなさやま荘利用者を 増やすために、見学会の開催をするほか、利用者誕生月にプレゼントを するアニバーサリーサービスを実施した。

クラブ活動では、センターで実施した「気功体操の集い」の参加者で あらたに同好会として発足した。

また、季節を感じてもらえるよう季節の飾りを玄関に設置したり、映画祭を季節ごとに実施するなど、施設内の環境改善に取り組んだ。

その他、夏期期間中の開館時間延長や緑化活動を行った。

①利用状況

(単位:人)

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
個	男	3, 221	3, 443	3, 592	3, 389	3, 366	3, 316
人	女	2, 746	2, 792	2,979	2,674	2, 484	2, 576
団 体		415	643	774	415	464	301
計	+	6, 382	6,878	7, 345	6, 478	6, 314	6, 193

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
個	男	3, 189	3, 459	3, 182	2, 915	3, 242	3, 589	39, 903	39, 537
人	女	2, 730	2, 954	2, 693	2, 399	2, 720	2, 809	32, 556	30, 438
寸	体	965	363	475	393	541	463	6, 212	6, 229
量	+	6, 884	6, 776	6, 350	5, 707	6, 503	6, 861	78, 671	76, 204

②お風呂利用者数

(単位:人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延人数	1,801	1,777	1,799	1,675	1,645	1,657

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
延人数	1,529	1, 731	1,845	1, 689	1, 784	1,879	20, 811	20, 471

③血圧測定利用者数

(単位:人)

区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
男 ·	子	49	53	53	56	54	51
女	子	22	28	36	20	30	21
計		71	81	89	76	84	72

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
男	子	60	46	44	23	52	42	583	646
女	子	32	30	41	23	33	28	344	363
章	H	92	76	85	46	85	70	927	1,009

④さやま荘クラブの活動状況

[1]クラブ活動日程及び会員数

(単位:人)

クラ	ブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
俳	句	第1・3火曜日	8	カラオケ1	第2・4木曜日	3 1
手	芸	第1~3月曜日	1 9	カラオケ2	第1・3木曜日	2 4
謡	曲	第1・3水曜日	7	新 操	第2・4月曜日	9
茶	道	第1・3木曜日	1 0	パソコン	第1・3木曜日	4 3
園	芸	第2・4火曜日	1 1	社交ダンス	第1~4月曜日	2 1

書 道	第2・4火曜日	1 7	フラダンス	第2・4水曜日	2 2
華道	第2・4木曜日	1 2	英 会 話	第1~4金曜日	3 0
麻雀	休館日を除く毎日	9 2	和太鼓	第1・3土曜日	1 2
太極拳	第2・4水曜日	2 4	漢の料理	第1月·第4木	2 7
将 棋	休館日を除く毎日	5 0	卓球	月・水・金	5 5
囲碁	休館日を除く毎日	7 3	カラオケ3	第1・3金曜日	3 0
バンパー	休館日を除く毎日	4 4	ロコモ体操	第1~4水曜日	6 7
ケ゛ートホ゛ール	火・木・土の午前中	1 1			
			計 2	25クラブ	7 4 9

※(前年度) 25クラブ 718人

[2]月別参加者数

(単位:人)

区		分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延	人	数	1, 313	1, 210	1, 212	1, 245	1, 163	1, 330

区		分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
延	人	数	1, 254	1, 136	1, 353	1, 116	1, 239	1, 288	14, 859

※(前年度) 13,711人

⑤風呂の日

毎月26日を「風呂の日」と定め、入浴料を無料とし利用促進を図った。 (単位:人)

区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
人	数	85	101	105	86	123	80

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
人	数	95	126	96	110	120	107	1, 234

※(前年度) 1,253人

⑥映画会(毎月 第1水曜日)

(単位:人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
参加者数	75	83	42	42	65	69

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
参加者数	73	31	48	43	52	66	689

※(前年度) 595人

⑦映画祭 (季節ごとに開催)

(単位:人)

区分	実 施 日	参加者数	(前年度)
春の映画祭	5月22日	38	実施なし
夏の映画祭	8月30日	63	110(2回開催)
秋の映画祭	10月18日	63	103
冬の映画祭	1月31日	53	46

⑧青春の思い出を歌う会 (偶数月 第1日曜日)

(単位:人)

区分	1	4 月	6 月	8 月	10月	12月	2 月	計
参加者数	女	91	99	92	108	110	92	592

※(前年度) 558人

9落語会(年4回)

(単位:人)

区分	4月	7月	10月	1月	計
参加者数	20	23	27	13	83

※(前年度) 93人

⑩エンジョイレク (月2回 3グループ)

※4月から2グループ、10月から3グループに変更

(単位:人)

区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
参加者	数	89	98	82	62	62	87

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
参加	者数	109	122	120	115	100	102	1, 148

※(前年度) 646人

⑪その他の取り組み

[1]緑化活動の推進(グリーンカーテン・季節毎の草花)

※前年度も実施

[2]福祉センターだより 第8号の発行(平成29年10月1日)

※(前年度) 1回発行

[3]各種講座の開催

1.「気功体操講座」~心も身体もいきいき・さやま荘講座~

日 時:平成29年6月6·20日 7月4·18日(火)

午後1時30分より 全4回

場 所:さやま荘 多目的室

参加者数:延べ116名

2.「高齢者教養講座」~29年4月から変わった介護保険制度について~

日 時:平成29年11月30日(木)午後1時30分より

場 所:さやま荘 大広間

参加者数:64名 ※老人クラブ連合会との共催

※(前年度) 2回開催 延べ72名参加

[4] 夏季期間中(7~9月)における開館時間延長

実施期間:平成29年7月1日~9月30日 開館時間:午前9時00分~午後6時00分

※通常:午前 9時00分~午後5時00分

その他:浴場利用時間・・・午前11時00分~午後5時00分

※通常:午前11時00分~午後4時00分

※前年度も実施

[5]職場体験学習受け入れ(市立南中学校2年生)

目 的:職場体験の実施に協力し、生徒の受け入れを行った。

受付業務を体験したり、クラブ活動に参加することに

より利用者との交流を図った。

実 施 日:平成29年11月16日(木)・17日(金)

場 所:さやま荘

障害者地域活動支援センター

人 数:3名(前年度 3名)

[6]福祉センター見学会受け入れ

目 的:市民団体などの福祉センター見学を受け入れ、施設の

役割・目的・事業内容などについて説明を行った。

実 施 日:平成29年6月14日(水)

場 所:さやま荘

団体数:1団体(さやか観光会)39名

実施日:平成29年9月29日(金)

場 所:さやま荘・さつき荘・障害者地域活動支援センター

団 体 数:1団体(まちづくり大学)20名

[7]さやま荘クラブ・同好会体験見学会の開催

目 的: さやま荘クラブの活動を知ってもらい、クラブ活動の参加

を促し、新たなさやま荘利用者を増やした。

実 施 日:平成29年12月5日(火)~19日(火)

協力クラブ・同好会:27クラブ・同好会

参加人数:24名(内、新規利用者3名、新たに入部6名)

[8]アニバーサリーサービスの実施

健康と長寿を祝い、利用者の誕生月にプレゼントを8月から配布した。

区分	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	(前年度)
配布数	34	45	44	33	39	41	40	40	316	実施なし

[9]ロビーコンサートの実施

さやま荘の最もパブリックなスペースであるロビーにて来館者が気軽 に楽しめるミニコンサートを実施した。

1. 津軽三味線の演奏

実 施 日:平成29年3月15日(木)

参加人数:60名

2. 表現クラブうどぃのダンス

実 施 日:平成29年3月16日(金)

参加人数:40名

(2) 心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センターさつき荘

身体障害者福祉協議会や母子寡婦福祉会と連携し、クラブや会議で積極的に利用していただけるよう取り組んだ。

身体障がいのある方が集える場所づくりの支援として身体障害者福祉協議会主催による「サロンさやま」を開催し、障がい者の交流の場づくりを行った。

また、利用者の利便性向上のため、今年度も夏季期間中の開館時間延長を行った。

①利用状況

(単位:人)

区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
心身	男	77	82	87	82	142	97
障がい者	女	187	149	193	186	192	195
母	子	31	37	35	40	28	53
団	体	1, 148	1,059	1,067	1,033	1,032	1, 245
計		1, 443	1, 327	1, 382	1, 341	1, 394	1, 590

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
心身	男	92	77	90	65	73	95	1,059	933
障がい者	女	196	147	169	151	157	151	2,073	1, 995
母	子	53	29	32	31	37	59	465	460
可	体	1, 114	998	1,011	884	979	1, 212	12, 782	12, 253
計		1, 455	1, 251	1,302	1, 131	1, 246	1, 517	16, 379	15, 641

②さつき荘クラブ活動状況 〇クラブ活動日程及び会員数

(単位:人)

クラブ名	クラブ名 活動日		クラ	ブ名	活動日	会員数
絵 手 紙	第 3 木曜日	7	カラ	オケ	第2・4木曜日	1 1
リズム体操	第1・3土曜日	6	舞	踊	第1・3木曜日	4
				計	4クラブ	2 8

※(前年度) 5クラブ 34人

③ひとり親家庭相談(寡婦含む)

ひとり親家庭の生活・自立に関する相談や子どもの養育・教育に関する相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行い、社会的・経済的に不安定なひとり親家庭の生活安定を図るための相談日を設けた。

相 談 日 時:第1·3土曜日 午前10時~12時

延べ相談件数:0件

④心身障がい者相談

心身障がい者(児)の生活・医療に関する相談や、手帳の申請・変更のほか、年金・身上相談等の相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行うための相談日を設けた。

相 談 日 時:身体障がい者相談 第2金曜日 午後1時~4時

知的障がい者相談 第3土曜日 午後1時~4時

延べ相談件数:0件

(単位:件)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
身障相談	0	0	0	0	0	0
知的相談	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
身障相談	0	0	0	0	0	0	0	1
知的相談	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	1

⑤身体障がい者サロン「サロンさやま」(奇数月第3土曜日)

身体障がいのある方のふれあい交流スペースとして、身体障害者福祉 協議会主催の「サロンさやま」を開設した。

(単位:人)

区 分	5 月	7 月	9 月	11 月	1 月	3 月	計
参加者数	23	29	22	20	22	32	148

※(前年度) 6回 155人

(3) 障害者地域活動支援センター事業

知的障がいや身体障がいのある方の日中活動の場として、制作活動や 創作活動、作業活動(プラスチック製品の袋詰め等)・カフェ活動・各 種クラブ活動等を行い、心身ともに充実した時間が過ごせるように取り り組んだ。

①開所日数及びメニュー別延べ利用者人数 (単位:人)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開所日数(日)	21	20	22	20	20	20
創作活動(貼り絵・園芸他)	180	165	192	174	176	169
制作活動(共同制作・押し絵他)	82	109	103	95	86	102
作業活動 (製品組立他)	62	62	67	60	64	84
計	324	336	362	329	326	355

区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	= +
開所日数(日)	20	20	21	18	19	21	242
創作活動(貼り絵・園芸他)	162	162	162	147	152	179	2, 020
制作活動(共同制作・押し絵他)	93	95	86	74	79	77	1, 081
作業活動 (製品組立他)	80	77	79	70	69	89	863
計	335	334	327	291	300	345	3, 964

※(前年度) 開所日数 243日

創作活動(貼り絵・園芸他) 2,415人

制作活動(共同制作・押し絵他) 1,039人

作業活動(製品組立他) 745人 計4,199人

②主な行事

行 事 名	実施日	実 施 内 容	参加者数
狭山池まつり博楽人	4月30日	狭山池での物品販売	4名
歯科健診	6月22日	歯科医師会の協力による健診	8名
ハートケアフェスタ	6月24日	SAYAKAホールでの物品販売	3名
野外レクリエーション(1回目)	7月 7日	京都水族館と京都鉄道博物館の 見学	25名
プール活動(1回目)	7月25日	ファインプラザ大阪でのプール 活動	9名
プール活動(2回目)	8月29日	ファインプラザ大阪でのプール 活動	8名
夏祭り	9月 1日	施設玄関・ロビーで魚釣りやヨー ヨー釣り、スイカ割り等の実施	24名
健康診断	10月 6日	さやま荘で健康診断の実施	10名
はばたきフェスタ	11月 4日 5日	福祉センターでの展示発表・販売 等	38名
フェスタにんげんばんざい	12月 2日 3日	市立公民館での物品販売と和太鼓ク ラブの発表	8名
野外レクリエーション(2回目)	12月 8日	神戸ベイクルーズ乗船と観光	25名
クリスマス会	12月22日	施設内で茶話会やカラオケ大会、 プレゼント配布を実施	23名
新年会	1月30日	さやま荘にてビンゴ大会、和太鼓演 奏、カラオケ等の実施	19名
第21回 大阪狭山作陶展	3月 3日 4日	陶芸クラブのメンバーの作品展示	9名
障がい者スポーツ振興事業 (スポーツ教室)	3月 6日	市主催のスポーツ教室 (レクリエ ーション) に参加	8名

③クラブ活動別参加者延べ人数

/ >>/ / / / / .		1 \
	•	۸ ۱
(単位	•	人)

クラ	クラブ名		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
パソ	コン	10	6	10	5	3	6
茶	道	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし
華	道	6	6	6	実施なし	実施なし	5
和オ	大鼓	10	8	9	10	10	8
書	道	5	5	7	6	7	5
陶	拟	実施なし	17	9	9	9	9
クッキング		5	5	5	5	実施なし	5
111111	+	36	47	46	35	29	38

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
パソ	コン	10	4	5	3	7	4	73	53
茶	道	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	0	16
華	道	6	5	4	4	5	5	52	19
和フ	大 鼓	10	5	5	9	10	10	104	97
書	道	5	6	5	3	5	5	64	70
陶	芸	実施なし	7	実施なし	5	6	6	77	91
クッキ	キング	4	5	実施なし	4	3	4	45	50
量口	†	35	32	19	28	36	34	415	396

(4) はばたきフェスタの開催

福祉センター(さやま荘、さつき荘、障害者地域活動支援センター)を利用する団体や利用者が、文化ゾーンの施設(公民館・図書館・保健センター・シルバー人材センター・市史編さん所)と協働し、日頃の活動成果を市民に発表するとともに、各関係機関・団体との交流を図った。

実施期間: 平成29年11月4日(土)~11月5日(日)来館者数:延べ4,378人(前年度 延べ6,099人)

内 容

- ①オープニングセレモニー(4日)【正面玄関】
 - ○市立第三中学校吹奏楽部による演奏
 - ○さやま荘太極拳クラブによる発表
 - ○さやま荘フラダンスクラブによる発表
- ②演芸大会【大広間】
 - ○さやま荘クラブ(4日)
 - ○さつき荘クラブ、地域活動支援センター、各福祉団体(5日)
- ③競技大会【各部屋、ちびっこ広場】
 - ○囲碁 … さやま荘囲碁クラブ (4日)
 - ○将棋 … さやま荘将棋クラブ (5日)
 - ○麻雀 … さやま荘健康麻雀クラブ
 - ○ゲートボール … さやま荘ゲートボールクラブ (5日)
- ④展示会·御茶席【各部屋】
 - ○書道、俳句、パソコン、手芸、華道(生け花) … さやま荘クラブ
 - ○絵手紙 … さつき荘クラブ
 - ○作品展(書道、陶芸など) … 障害者地域活動支援センター
 - ○自助具の展示 … 自助具の工房さやま(4日)
 - ○御茶席 … さやま荘茶道クラブ(5日)
- ⑤模擬店(遊ぶ・買う・食べる)
 - ○雑貨、飲み物、野菜苗 … 障害者地域活動支援センター
 - ○焼きそば … 知的障がい児(者)あんずの会
 - ○おにぎり、お茶 … 民生委員・児童委員協議会
 - ○おでん、ヨーヨーつり、スーパーボールすくい
 - … ボランティアグループ連絡会
 - ○新米 … さやま荘クラブ委員会
 - ○ねぎ … さやま荘園芸クラブ
 - ○綿菓子、餅つき … さやま荘漢の料理クラブ
 - ○たこせん … 社会福祉協議会職員厚生会
 - ○手作りオリーブ石けん、小物 … はっぴぃ²(4日)
 - ○お菓子すくい、自主製品など … おーじー作業所(4日)
 - \bigcirc ポップコーン、フランクフルトなど \cdots たんぽぽの丘(4日)
 - ○アクセサリー、小物など … サニーサイド作業所(4日)
 - ○手作りクッキー、コーヒー … ワークくみのき (5日)
 - ○パン、小物 … のんのん (5日)
- ⑥体験コーナー【ロビー・各部屋・ちびっこ広場】
 - ○バンパープール体験 … さやま荘バンパークラブ
 - ○囲碁体験 … さやま荘囲碁クラブ (5日)
 - ○将棋体験 … さやま荘将棋クラブ (4日)
 - ○麻雀体験 … さやま荘健康麻雀クラブ
 - ○パソコン体験 … さやま荘パソコンクラブ
 - ○輪投げ体験 … 老人クラブ連合会(4日)
- ⑦喫茶、小物づくり、ボランティア紹介パネル展示【サロン室】
 - … ボランティアグループ連絡会
- ⑧介護サービス・健康維持などに関する相談
 - ロバ隊長(認知症サポーターマスコット)の作成
 - いきいき百歳体操・認知症の啓発活動
 - … 地域包括支援センター、在宅介護支援センター
- ⑨活動相談、会員募集 … シルバー人材センター

【8】地域包括支援センター事業

(1)総合相談支援

本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じて様々な相談を受け、相談内容に即したサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行い、内容によっては、本人や家族、関係者に対して状況把握を行い、専門的・継続的な関与や緊急の対応も行った。

また、地域や関係団体、福祉イベントへ出向き、出張相談を行うとと もに「介護なんでも電話相談」を月曜から金曜の9時~17時30分まで 実施した。

①相談件数 (単位:件)

E	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月
区分	初回	継続								
来 所	26	36	46	46	29	45	18	36	17	38
出張	1	3	0	1	0	2	0	0	0	0
訪問	2	89	0	87	2	96	3	84	6	72
電 話	65	394	52	460	46	553	41	415	43	413
電話(介護なんでも相談)	3	1	0	1	1	1	6	1	3	1
文 書	0	19	0	16	0	10	0	12	6	5
その他(メール・FAX等)	0	9	0	2	0	7	0	5	0	0
電話(さやりんお れんじダイヤル)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	97	551	98	613	78	714	68	553	75	529

	9	月	10	月	11	月	12	月	1	月
区分	初回	継続								
来 所	19	39	16	33	8	22	16	31	33	59
出張	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0
訪 問	3	70	2	86	3	80	1	110	2	111
電 話	51	432	41	492	46	413	43	518	47	562
電話(介護なんでも相談)	9	4	4	2	3	2	6	0	4	1
文 書	7	10	9	13	12	15	1	8	6	13
その他(メール・FAX等)	0	7	0	8	0	3	0	4	0	4
電話(さやりんお れんじダイヤル)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2
計	89	563	72	636	72	535	67	671	96	752

E	2	月	3	月		計		(前年度)
区 分	初回	継続	初回	継続	初回	継続	計	計
来 所	10	43	19	52	257	480	737	603
出張	0	0	0	1	2	10	12	30
訪問	4	83	1	95	29	1,063	1,092	1, 063
電 話	22	501	42	470	539	5, 623	6, 162	5, 079
電話(介護なんでも相談)	4	2	4	1	47	17	64	33
文 書	15	16	7	23	63	160	223	74
その他(メール・FAX等)	1	4	0	1	1	54	55	47
電話(さやりんお れんじダイヤル)	1	0	1	0	5	2	7	0
計	57	649	74	643	943	7, 409	8, 352	6, 929

②相談者の区分

E	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月
区分	初回	継続								
本 人	28	120	35	113	19	145	14	124	9	85
家 族	30	106	17	134	20	138	21	96	20	104
介護支援専門員	26	109	24	110	21	139	20	128	16	150
介護サービス事業所職員	0	42	3	78	1	55	1	49	5	46
行政関係者	8	94	8	75	5	97	5	72	18	84
医療機関	0	32	3	34	3	38	3	26	4	17
関係機関	1	20	4	40	3	46	3	19	2	21
認知症疾患医療センター	0	7	0	10	0	17	0	10	0	7
民生委員	1	18	3	12	3	18	1	12	0	3
近隣・知人	3	2	1	6	3	19	0	7	1	6
後見人	0	1	0	1	0	2	0	10	0	6
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	97	551	98	613	78	714	68	553	75	529

E //	9	月	10	月	11	月	12	月	1	月
区 分	初回	継続								
本 人	12	106	11	135	5	102	10	119	15	163
家族	23	117	27	120	19	95	19	101	38	121
介護支援専門員	18	165	18	178	19	143	16	190	20	177
介護サービス事業所職員	2	50	0	53	0	31	2	31	0	66
行政関係者	23	62	13	64	20	89	7	109	15	119
医療機関	6	19	2	20	3	21	4	44	1	40
関係機関	2	25	0	34	1	33	2	62	1	52
認知症疾患医療センター	0	5	0	7	0	6	0	2	0	3
民生委員	2	10	1	12	3	8	2	9	2	3
近隣・知人	1	4	0	7	2	6	4	3	4	8
後見人	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0
その他	0	0	0	4	0	1	1	0	0	0
計	89	563	72	636	72	535	67	671	96	752

	2	月	3	月		計		(前年度)
区 分	初回	継続	初回	継続	初回	継続	計	計
本 人	6	128	8	120	172	1, 460	1,632	1440
家族	18	106	27	139	279	1, 377	1,656	1, 380
介護支援専門員	7	197	15	141	220	1,827	2047	1, 414
介護サービス事業所職員	0	66	0	39	14	606	620	560
行政関係者	21	72	13	84	156	1,021	1177	947
医療機関	2	32	6	54	37	377	414	415
関係機関	2	30	3	51	24	433	457	506
認知症疾患医療センター	0	4	0	4	0	82	82	21
民生委員	1	3	2	6	21	114	135	110
近隣・知人	0	9	0	4	19	81	100	89
後見人	0	1	0	0	0	24	24	30
その他	0	1	0	1	1	7	8	17
計	57	649	74	643	943	7, 409	8, 352	6, 929

(単位	:	件)
-----	---	----

区分	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月
区 分	初回	継続	初回	継続	初回	継続	初回	継続	初回	継続
介護相談(介護方法等)	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0
介護保険サービス	74	312	82	389	64	432	51	386	60	345
介護保険の地域支援事業	5	18	0	1	2	3	0	1	0	0
その他保健・医療・福祉サービス	5	89	4	87	5	122	6	67	8	88
インフォーマルサービス	1	22	2	14	0	20	1	7	0	4
ケアマネジメント等	0	19	6	34	2	32	3	27	2	22
虐待・権利擁護	3	33	1	27	3	43	4	47	3	45
生活上の相談	21	182	23	214	18	213	12	145	13	156
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症地域支援 推進員活動	1	84	6	112	5	173	4	99	5	63
認知症初期集中 支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	110	760	124	879	99	1,040	81	779	91	723

	9	月	10	月	11	月	12	月	1	月
区 分	初回	継続	初回	継続	初回	継続	初回	継続	初回	継続
介護相談(介護方法等)	0	0	1	1	1	1	0	5	1	1
介護保険サービス	76	411	55	433	56	394	49	423	75	497
介護保険の地域支援事業	0	5	1	1	0	0	1	1	1	0
その他保健・医療・福祉サービス	6	42	6	61	7	56	5	119	9	107
インフォーマルサービス	2	11	1	10	1	11	1	17	1	28
ケアマネジメント等	0	13	3	22	1	18	3	47	2	42
虐待・権利擁護	2	22	1	13	4	10	4	64	6	97
生活上の相談	13	140	15	199	13	127	19	196	13	188
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症地域支援 推進員活動	2	61	5	91	2	63	6	57	5	68
認知症初期集中 支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	101	705	88	831	85	680	88	929	113	1, 028

ロ 八	2	月	3	月		計		(前年度)
区分	初回	継続	初回	継続	初回	継続	計	計
介護相談(介護方法等)	1	0	2	1	6	13	19	44
介護保険サービス	45	491	62	455	749	4, 968	5, 717	4, 286
介護保険の地域支援事業	0	0	0	1	10	31	41	31
その他保健・医療・福祉サービス	5	81	12	94	78	1,013	1,091	554
インフォーマルサービス	0	18	2	15	12	177	189	199
ケアマネジメント等	1	35	1	25	24	336	360	338
虐待・権利擁護	1	29	0	23	32	453	485	552
生活上の相談	8	127	12	167	180	2, 054	2, 234	2, 145
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症地域支援 推進員活動	0	32	1	75	42	978	1, 020	0
認知症初期集中 支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0
計	61	813	92	856	1, 133	10, 023	11, 156	8, 149

(2)包括的・継続的ケアマネジメント支援

関係機関、医療機関、地域のインフォーマルサービスとの連携体制づくりや介護支援専門員に対する個別支援、専門職に対する研修会を行った。

特に、行政関係者や介護保険事業者、社会福祉協議会や在宅介護支援 センター等の実務者が集まり、事例検討を通した地域ケア会議の開催、 在宅医療・介護連携推進のための会議の開催、市役所、小学校、いずみ市民 生協等で認知症サポーター養成講座を行い、連携体制づくりに力を入れた。 また、介護者家族の集いの運営の支援を行った。

区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
支	援 数	39	62	56	55	44	39
内	体制構築	20	22	22	25	20	26
訳	個別支援	19	40	34	30	24	13

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
支	援 数	46	44	70	67	58	56	636	561
内	体制構築	21	25	20	23	22	30	276	223
訳	個別支援	25	19	50	44	36	26	360	338

(3) 権利擁護

認知症等で判断能力が低下し金銭管理等が困難な高齢者に対し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等の活用の支援を行った。

また、高齢者虐待防止のために、地域や介護施設等に出向いて、虐待についての認識を高めるとともに、虐待事例を把握した場合は、市と連携を取りながら対応を行い、定期的に事例の共有や振り返りの機会を持った。

①対応件数

(単位:件)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
ケース数	11(3)	4(1)	6(3)	9(4)	11(3)	5(2)
対応延べ件数	36	28	46	51	48	24

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
ケース数	6(1)	7(4)	10(4)	15(6)	12(1)	7(0)	103 (32)	141 (43)
対応延べ件数	14	14	68	110	39	23	501	552

※() は、新規ケース数(内数)

②対応ケースの主たる内容

	区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
	身体的虐待	0(0)	1(0)	0(0)	2(1)	4(2)	2(1)
	経済的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
虐待	心理的虐待	2(0)	0(0)	1(0)	1(1)	1(0)	0(0)
	性的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	介護放棄	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
成年	後見制度	9(3)	3(1)	5(3)	5(1)	5(1)	2(1)
日常生活	活自立支援事業	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	1(0)	1(0)
消費	者被害	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

	区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
	身体的虐待	2(0)	2(1)	3(1)	3(0)	3(0)	2(0)	24(6)
	経済的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
虐待	心理的虐待	2(1)	1(0)	3(2)	3(0)	3(0)	3(0)	20 (4)
	性的虐待	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	介護放棄	0(0)	1(1)	2(1)	2(0)	2(0)	1(0)	8(2)
成年	後見制度	2(0)	2(1)	1(0)	6(5)	3(0)	1(0)	44 (16)
日常生	活自立支援事業	0(0)	1(1)	1(0)	0(0)	1(1)	0(0)	6(3)
消費	者被害	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)

※(前年度)

・虐待 36件(8件)

・成年後見制度 96件(28件)

・日常生活自立支援事業 8件(6件)

・消費者被害 1件(1件)

※() は、新規ケース数(内数)

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた予防給付対象者や支援、介護が必要となるおそれの高い事業対象者に対して、ケアマネジメントを行った。

①介護予防給付

(単位:件)

	区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
通常	請求	661	630	592	557	534	507
₩==	地域包括作成	298	275	259	240	229	210
内訳	委託事業所作成	363	355	333	317	305	297
月遅	れ請求	5	3	3	2	1	3
小司	地域包括作成	0	0	1	2	0	1
内訳	委託事業所作成	5	3	2	0	1	2
請求付	件数計	666	633	595	559	535	510
大司	地域包括作成	298	275	260	242	229	211
内訳	委託事業所作成	368	358	335	317	306	299

	区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通常	請求	479	436	422	409	393	374	5, 994
ı£ı≑¤	地域包括作成	195	166	158	152	145	135	2, 461
内訳	委託事業所作成	285	270	264	257	248	239	3, 533
月遅	れ請求	2	2	3	4	1	3	32
内訳	地域包括作成	0	1	1	0	1	2	9
	委託事業所作成	2	1	2	4	0	1	23
請求何	件数計	481	438	425	413	394	377	6, 026
内訳	地域包括作成	194	167	159	152	146	137	2, 470
	委託事業所作成	287	271	266	261	248	240	3, 556

※(前年度) 8,202件(地域包括作成 3,563件、委託事業所作成 4,639件)

②介護予防ケアマネジメント (総合事業全体) (単位:件)

	区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
通常	請求	59	104	184	232	275	321
内訳	地域包括作成	59	63	105	125	147	164
とり可く	委託事業所作成	0	41	79	107	128	157
月遅	れ請求	0	2	1	2	3	2
小======================================	地域包括作成	0	0	0	1	1	1
内訳	委託事業所作成	0	2	1	1	2	1
請求何	件数計	59	106	185	234	278	323
大和	地域包括作成	59	63	105	126	148	165
内訳	委託事業所作成	0	43	80	108	130	158

	区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通常	請求	352	386	400	421	456	485	3, 675
内訳	地域包括作成	178	199	202	205	224	224	1, 895
とり可く	委託事業所作成	174	187	198	216	232	261	1, 780
月遅	れ請求	1	1	4	4	1	6	27
内訳	地域包括作成	0	1	1	0	0	1	6
	委託事業所作成	1	0	3	4	1	5	21
請求	件数計	353	387	404	425	457	491	3, 702
内訳	地域包括作成	178	200	203	205	224	225	1, 901
	委託事業所作成	175	187	201	220	233	266	1, 801

※(今年度より開始のため前年度実績なし)

③介護予防ケアマネジメント (総合事業の内、緩和型) (単位:件)

	区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
通常	請求	24	24	34	65	70	72
内訳	地域包括作成	24	24	23	51	55	56
とり可く	委託事業所作成	0	0	11	14	15	16
月遅	れ請求	0	0	24	0	0	0
小======================================	地域包括作成	0	0	24	0	0	0
内訳	委託事業所作成	0	0	0	0	0	0
請求付	件数計	24	24	58	65	70	72
内訳	地域包括作成	24	24	47	51	55	56
ドリ司代	委託事業所作成	0	0	11	14	15	16

	区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
通常	請求	76	71	75	78	83	86	758
H-=□	地域包括作成	57	57	58	58	64	62	589
内訳	委託事業所作成	19	14	17	20	19	24	169
月遅	れ請求	0	0	0	0	0	0	24
内訳	地域包括作成	0	0	0	0	0	0	24
	委託事業所作成	0	0	0	0	0	0	0
請求	件数計	76	71	75	78	83	86	782
内訳	地域包括作成	57	57	58	58	64	62	613
	委託事業所作成	19	14	17	20	19	24	169

※(今年度より開始にて前年度実績なし)

(5)会議関係

包括的・継続的ケアマネジメント支援を行うために、各種会議を開催するとともに、行政機関や関係機関の開催する会議に出席した。

また、介護予防・日常生活支援総合事業を推進するための地域づくり 協議体の会議に参加した。

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開催回数(回)	20	22	22	25	20	26
参加人数(人)	195	326	222	230	160	292
参加事業所数	41事業所	42事業所	38事業所	39事業所	43事業所	61事業所

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開催回数(回)	21	25	20	23	22	30	276
参加人数(人)	181	264	187	166	307	429	2, 959
参加事業所数	36事業所	45事業所	44事業所	40事業所	37事業所	37事業所	503事業所

※(前年度) 開催回数 223回 参加人数 3,120人 参加事業所数 435_{事業所}

(6) 普及・啓発活動

地域や関係団体、福祉イベントに出向き、地域包括支援センターや介護保険、虐待・権利擁護などの説明や健康に関するミニ講座や、地域ケア会議のメンバーが講師役となって地域に出向く、出前勉強会「ご近所力のアップ」を行った。

また、地域包括支援センターを理解してもらうために、ホームページや社協だより、フェイスブック、市の広報を活用しPRを行った。

さらに、専門職に対して高齢者虐待や認知症、地域包括ケアシステム に関する研修会の開催、高齢者の介護や認知症を理解してもらうために、 「ハートケアフェスタ」を市と合同で開催した。 今後も、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を営み、より活動的な生活が送れるように、「いきいき百歳体操」を市内の各地域で広める取り組みや交流会を行った。

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開催回数(団体)	1	3	6	7	1	5
参加人数(人)	15	211	1,022	390	40	184

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開催回数(団体)	6	12	1	4	3	3	52
参加人数(人)	284	857	87	278	118	116	3, 602

※(前年度) 開催回数 61回 参加人数 2,687人

(7) 認知症総合支援事業

①認知症地域支援・ケア向上事業

介護サービス及び地域の関係機関の連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置し、個別相談や講演会・意見交換会を通じ、支援体制の構築を図った。認知症の人とその家族、地域住民、専門職が集い、認知症の人を支えるつながりを支援し、認知症の人の家族の介護負担の軽減等を図れるよう認知症カフェ(愛称:さやりんおれんじカフェ)の開催を支援した。また、一般市民や企業、病院、ボランティア、小学校や関係機関には「認知症サポーター養成講座」の開催、地区福祉委員会主催の「認知症安心声かけ訓練」にも協力したほか、認知症のことを正しく理解し、見守る認知症サポーターと連携し、認知症があっても、住み慣れた地域で暮らせるよう認知症のある人への見守りや声かけなどを行う「おれんじパートナー」養成に向けた取り組みを実施した。

さらに、認知症の人が自らの力を発揮し仲間とともに楽しめるよう、河内長野市地域包括支援センターと共催で「ソフトボール大会」の開催、認知症の人や家族、支援者や一般の人とともにタスキをつなぐ列島リレー「RUN件」を実施した。

○個別相談 (再掲)

内 容	計
延べ相談者数(名)	202 (215)
延べ相談件数(件)	1,020 (998)

※()内は前年度実績

○講演会

第1回 おれんじパートナーの活動に向けた認知症講演会

開催日:平成29年 7月29日(土)

場 所:大阪狭山市立コミュニティセンター4階 大会議室

内 容:第1部 『認知症のある人の家族の声を聞く』

~大切な友人・家族と歩む、今とこれから~

第2部 『認知症のある人への支援について知る』

~おれんじパートナーについて~

講 師:大阪狭山市介護者家族の会 たまゆら会員 北野 敬四郎 氏

参加者数:84人

第2回 おれんじパートナーの活動に向けた認知症講演会

開催日:平成29年 9月 2日(土)

場 所:大阪狭山市立コミュニティセンター4階 大会議室

内 容:第1部 『認知症になっても、できることがある』

~大切な友人・家族と歩む、これからについて~

第2部 『認知症と診断された方の生活を医療がどう支えるか』

第3部 『おれんじパートナーの活動について』

講師:名古屋市若年性認知症本人・家族交流会「あゆみの会」

よつば 義人 氏

名古屋市認知症相談支援センター(名古屋市社会福祉協議会)

鬼頭 史樹 氏

大阪狭山市医師会 認知症サポート医 阪本 栄 氏

参加者数:54人

○意見交換会

第1回 おれんじパートナー意見交換会

実 施 日:平成29年 8月18日(金)

場 所:大阪狭山市役所別館 第3会議室

内 容:『認知症の人の生活からパートナーができることについて』

参加者数:6人

第2回 おれんじパートナー意見交換会

実 施 日:平成29年 8月21日(月)

場 所:大阪狭山市役所別館 第3会議室

内 容:『認知症の人の生活からパートナーができることについて』

参加者数:6人

○啓発事業

第3回 ONE HEART ソフトボール大会

実 施 日:平成29年 5月19日(金)

場所:大阪狭山市立野球場

内 容:ソフトボール大会

応援合戦

大阪狭山桜太鼓による和太鼓演奏

金剛おろしに合わせた踊り

参加者数:139人

RUN伴 ~たすきをつなぐ列島リレー~

実 施 日:平成29年10月 1日(日)

場 所:大阪狭山市役所~河内長野市役所

内 容:たすきをつなぐリレー

参加者数:38人

認知症サポーター養成講座 (認知症安心声かけ訓練含む)

対 象:一般市民、病院、ボランティアグループ、小学生・学校教員等

内 容:認知症についての基礎知識

認知症の人・家族の気持ち認知症の人への接し方など

開催回数:延べ27回

参加者数:延べ1、241人

②認知症初期集中支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

(8) ハートケアフェスタ

「高齢になっても住みなれた地域で住み続けられるまちへ」をテーマに、介護・福祉展を大阪狭山市と合同で開催した。

実 施 日: 平成29年6月24日(十)

場 所:SAYAKAホール

来場者数:延べ857人(前年度 延べ600人)

内 容:

- ・映画 ~家族で心温まる映画を観よう~ 『あん』
- ・講演会&運動指導 ~みんなで体験しよう 『自宅で気軽にできる健康体操』~健康づくりは姿勢から~
- ・認知症サポーター養成講座 認知症の基礎知識、本人・家族の気持ち、本人への接し方について
- ・介護者家族のつどい ミュージックケア2017~心をつなぐ音楽療法~
- ・認知症カフェ「さやりんカフェ」~認知症について気軽に話し合おう~
- ・ 各体験コーナー
- 各団体・機関の紹介コーナー など

【9】障がい者基幹相談支援センター事業

障がいの種別を問わず、大阪狭山市に居住する障がい者や家族等からの相談に応じるとともに、基幹相談としての役割として地域における総合的かつ専門的な相談支援の中核的な役割を担った。

地域自立支援協議会の各部会・ワーキングでは、相談支援体制の強化やサービス基盤整備のため、司法との連携やサービス等利用計画の活用促進を目的とした研修会を実施した。

また、地域移行を推進するため、先進的な取り組みを行っている地域の 見学会などを実施し、課題の整理と課題の解決に向けた取り組みを積極的 に行った。

さらに、近年、参入する事業所が急増している放課後等デイサービス事業所について「ほうデイフェスタ」を実施し、各事業所の取り組みや特徴を事業所間で共有するとともに、事業所と保護者や地域の関係者との顔の見える関係づくりを推進した。

○障がい者相談支援事業

①利用者数

(単位:人)

	区	分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
障が	い者		53	24	20	17	9	10
障が	い児		19	5	1	3	2	8
	計		72	29	21	20	11	18
	身体	障がい者	8	3	3	3	3	2
障	障がい	障がい児	0	0	0	0	0	1
2.9	重症心身	障がい者	0	0	0	1	0	0
が	障がい	 障がい児	2	1	0	1	0	0
V	知的	障がい者	24	10	8	9	5	7
<u> </u>	障がい	 障がい児	14	2	1	2	0	2
区	精神	障がい者	10	9	7	2	0	0
分	障がい	 障がい児	0	0	0	0	0	0
	発達	障がい者	1	1	0	0	0	0
(H	障がい	 障がい児	3	2	0	0	2	5
再	高次脳機能	障がい者	2	0	1	0	0	0
掲	障がい	 障がい児	0	0	0	0	0	0
\smile	7 0 /14	障がい者	8	1	1	2	1	1
	その他	 障がい児	0	0	0	0	0	0

	区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(前年度)
障が	い者		10	9	7	10	6	4	179	169
障が	い児		8	5	2	2	3	10	68	55
	計		18	14	9	12	9	14	247	224
	身体	障がい者	1	1	1	0	0	0	25	26
障	障がい	障がい児	1	0	0	0	0	0	2	1
が	重症心身	障がい者	0	0	0	0	0	0	1	1
1)3	障がい	障がい児	0	0	0	0	0	0	4	9
V	知的	障がい者	3	2	0	2	4	2	76	81
 	障がい	障がい児	4	1	0	0	0	4	30	36
区	精神	障がい者	4	2	1	3	2	0	40	28
分	障がい	障がい児	0	0	0	0	0	0	0	0
	発達	障がい者	0	0	0	0	0	0	2	5
——————————————————————————————————————	障がい	障がい児	2	3	1	2	3	4	27	8
再	高次脳機能	障がい者	0	0	0	0	0	1	4	4
掲	障がい	障がい児	0	0	0	0	0	0	0	0
\smile	7. 11h	障がい者	2	4	5	5	0	1	31	24
	その他	 障がい児	1	1	1	0	0	2	5	1

②支援方法

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
訪問	69	72	70	59	62	75
来 所	30	26	30	29	27	30
同 行	0	2	5	7	10	6
電話等	46	80	98	94	79	94
個別支援会議	4	5	12	6	6	4
関係機関	2	5	17	12	21	22
その他	0	0	0	0	0	0
計	151	190	232	207	205	231

区	分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	(昨年度)
訪	問	66	60	44	60	48	53	738	857
来	所	30	28	35	30	26	49	370	402
同	行	5	6	4	5	6	10	66	34
電話	等	158	104	100	90	94	86	1, 123	807
個別支	と援会議	6	3	9	4	6	13	78	45
関係	機関	23	19	24	27	21	25	218	36
その	他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	288	220	216	216	201	236	2, 593	2, 181

③支援内容

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
福祉サービスの利用等	89	96	116	134	128	114
障がいや病状の理解	1	4	3	2	0	7
健康・医療	10	14	17	7	9	16
不安の解消・情緒安定	7	6	5	7	2	0
保育·教育	10	11	8	10	9	30
家族関係・人間関係等	1	0	1	1	5	15
家計・経済	3	4	7	4	8	7
生活技術	15	38	36	19	21	15
就労	9	14	33	18	22	20
社会参加・余暇活動	0	0	2	0	0	0
権利擁護	2	0	3	2	0	3
その他	4	3	1	3	1	4
計	151	190	232	207	205	231

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
福祉サービスの利用等	125	109	82	74	71	77	1, 215
障がいや病状の理解	7	0	2	2	0	8	36
健康・医療	12	15	29	34	16	13	192
不安の解消・情緒安定	3	0	1	1	1	4	37
保育·教育	40	33	30	26	46	50	303
家族関係・人間関係等	16	4	17	11	5	0	76
家計・経済	16	11	3	1	5	0	69
生活技術	29	31	33	55	45	50	387
就労	27	16	17	11	9	29	225
社会参加・余暇活動	0	0	0	0	0	0	2
権利擁護	12	1	2	0	0	0	25
その他	1	0	0	1	3	5	26
計	288	220	216	216	201	236	2, 593

※(前年度) 2,181件

(福祉サービスの利用等 1,285、障がいや病状の理解 61、健康・医療 60、 不安の解消・情緒安定 47、保育・教育 184、家族関係・人間関係等 13、 家計・経済 30、生活技術 250、就労 54、社会参加・余暇活動 0、 権利擁護 28、その他 169)

④会議

○地域自立支援協議会全体会

実施日:平成29年5月23日(火)

場 所:市役所 第1会議室

内 容:①平成28年度 地域自立支援協議会体系図について

②平成28年度 地域自立支援協議会開催報告

③専門部会より28年度の取り組み報告及び29年度の取り

組み(案)について

④平成29年度 地域自立支援協議会体系図(案)提案

⑤その他(報告)

参加者:20人

※(前年度)1回開催 参加者 23人

○地域自立支援協議会定例会

<第1回>

実施日:平成29年4月18日(火)

場 所:市役所 第1会議室内 容:①専門部会より報告

②平成29年度 自立支援協議会体系図(案)について

③平成29年度の定例会 会議開催日程について

④その他(情報交換)

参加者:14人

<第2回>

実施日:平成29年7月18日(火)

場 所:市役所 第2会議室

内 容:①平成28年度全体会の報告

②専門部会野進捗状況について

③課題検討 全体会からの意見整理

障害者就業・生活支援センターの機能について

④その他情報提供

参加者:15人

<第3回>

実施日:平成29年10月17日(火)

場 所:市役所 協議会室

内 容:①専門部会からの報告

②課題検討 日中活動事業所連絡会より災害時の対応について

③その他情報提供

参加者:13人

<第4回>

実施日:平成30年1月23日(火)場 所:市役所 別館 第4会議室

内 容:①専門部会からの報告

②情報提供 第3次大阪狭山市障がい者計画

第5期大阪狭山市障がい福祉計画

第1期大阪狭山市障がい児福祉計画(案)について

③その他情報提供

参加者:11人

※(前年度) 6回開催 延べ参加者 93人

○地域自立支援協議会部会・ワーキング

<相談支援部会>

実施日:平成29年 4月14日(金)、 5月26日(金)

6月16日(金)、7月21日(金)

9月15日(金)、10月20日(金)

12月15日(金)

平成30年 2月16日(金)、 3月16日(金)

※(前年度) 10回開催

<居宅部会>

実施日: 今年度実施なし

- ※(前年度) 開催なし
- <地域移行部会>

実施日: 平成29年 4月13日(木)、 7月11日(火) 10月12日(木)、12月 4日(月)

- ※(前年度) 9回開催
- <病院からの地域移行を考えるワーキング>

実施日:平成29年 4月24日(月)、 6月 5日(月)

8月 7日(月)、11月24日(金)

平成30年 1月15日(月)、 2月 5日(月) 3月12日(月)

- ※(前年度) 5回開催
- <障害児通所部会>

実施日:平成29年 6月30日(金)、 7月21日(金)

10月24日(火)、12月11日(月)

平成30年 2月 9日(金)、 3月 9日(金)

- ※(前年度) 6回開催
- <就労支援部会 南河内南就業・生活支援ネットワーク>

実施日:平成29年 5月10日(水)、 6月21日(水)

7月12日(水)、9月13日(水)

10月11日(水)、12月13日(水)

平成30年 1月17日(水)、 2月14日(水)

- ※(前年度)5回開催
- <地域移行推進部会 南河内南地域移行推進会議> 実施日:平成30年 3月22日(木)
 - ※(前年度)1回開催
- ⑤研修会等 ※(前年度)3回開催

<全体研修会>

実施日:平成30年 3月 5日(月)

場 所:大阪狭山市役所 別館 第3・4会議室 内 容:「サービス等利用計画の活用方法」について

講 師:千代田短期大学非常勤講師 宮崎充弘氏

参加者:25名

<ほうデイフェスタ> (障害児通所部会)

(第1回)

実施日:平成29年 8月 2日(水)

場 所:大阪狭山市役所 別館 第3会議室

内 容:大阪狭山市内の放課後等デイサービス事業所及び児童発達

支援事業所が集まり、各事業所の取り組みや特徴について

のプレゼンテーション

参加者:41名

(第2回)

実施日:平成30年 1月18日(木)

場 所:大阪狭山市立コミュニティセンター 4階 大会議室

内容:大阪狭山市内の放課後等デイサービス事業所及び児童発達

支援事業所が集まり、保護者や関係者など来場者に各事業

所の取り組みや特徴の紹介

参加者:58名

<施設見学会> (病院からの地域移行を考えるワーキング)

実施日:平成29年11月24日(金)

場 所:地域活動支援センター「ちのくらぶ」

内 容:先進地域の取り組みについて「ちのくらぶ」の見学と意見

交換

参加者: 25名

○指定特定相談支援事業

(単位:件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
新規契約者数	1	1	1	1	0	0
利用(計画作成)	8	10	11	6	9	4
継続(モニタリング)	2	2	4	7	9	6

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
新規契約者数	2	0	0	0	0	0	6
利用(計画作成)	3	6	2	5	2	8	74
継続(モニタリング)	4	8	5	3	5	4	59

※(前年度) 新規契約10件、利用(計画作成)96件、継続(モニタリング*)115件

○指定障害児相談支援事業

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
新規契約者数	0	0	0	0	1	0
利用(計画作成)	4	0	1	1	3	1
継続(モニタリング)	4	0	1	3	2	3

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
新規契約者数	1	0	0	1	0	0	3
利用(計画作成)	2	1	0	1	0	2	16
継続(モニタリング)	0	0	0	1	0	2	16

※(前年度) 新規契約9件、利用(計画作成)43件、継続(モニタリング)53件

○指定一般相談支援事業

地域移行支援(単位	: 件)
区 分	年計
新規契約者数	0
地域移行支援利用	0

※前年度実績なし

地域定着支援(単位	[:件]
区 分	年計
新規契約者数	0
地域定着支援利用	0

※前年度実績なし

【10】生活サポートセンター事業

生活に困りごとや不安を抱えている方々に対して、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行った。

また、離職により住居を失った方、または失う恐れのある方には、就職に向けた活動をすることなどを条件に、住宅確保給付金の支給に関する手続きの支援を行なった。

家計相談支援事業では、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援した。

(1) 自立相談支援事業

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
新規相談受付件数	20	12	13	7	6	6
プラン作成件数	5	2	5	8	0	6
就労支援対象者数	2	1	1	3	0	1
住居確保給付金利用数	0	0	0	0	0	0

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
新規相談受付件数	7	15	9	11	3	9	118
プラン作成件数	4	4	12	5	4	11	66
就労支援対象者数	1	3	2	2	2	3	21
住居確保給付金利用数	1	0	0	0	0	0	1

※ (前年度)

·新規相談受付件数 142件

・プラン作成件数 40件

・就労支援対象者数 22件

·住居確保給付金利用数 3件

(2) 家計相談支援事業

(単位:件)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
プラン作成件数	2	1	1	3	0	2

区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
プラン作成件数	2	0	4	3	2	5	25

※ (前年度) 18件

(3) 支援調整会議

プラン案を共有をしたり、プラン案の適切性を協議し、支援終結時にはプラン(支援)の評価を行った。

また、支援調整会議での協議を通して、支援の質を高めるとともに、地域に不足する社会資源について把握し、社会資源の創出に向けた検討を行った。

(単位:件)

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
開催回数	1	1	1	1	1	1
案件数 (評価ケース含)	5	3	7	9	3	8
決定·確認数	5	2	5	8	0	6

区 分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開催回数	1	1	1	1	1	1	12
案件数 (評価ケース含)	9	4	13	6	6	12	85
決定・確認数	4	4	12	5	4	11	66

※(前年度)

開催回数 12件

· 案件数 53件

・決定・確認数 39件

4. その他

【1】地域ふくし協力金(社会福祉協議会会員会費)

社会福祉協議会会員会費を地域ふくし協力金として、地区福祉委員会の協力のもと実施した。市民のみなさまから集められた地域ふくし協力金(社協会員会費)は、貴重な自主財源として地域福祉事業に活用した。また、組織構成会員は、社会福祉に関する活動を行う団体・機関・事業者等に幅広く参画していただき、その中から社協の議決機関である評議員を選出し、社協の運営に参画してもらっている。

	正会員	賛助会員	特別会員	組織構成会員	計
lik E	5,775人	75人	25人		5,875人
地区	5,775,000円	225,000円	125,000円		6, 125, 000円
その他	45人	15人	7人	14団体	81人(団体)
ての他	45,000円	45,000円	35,000円	70,000円	195,000円
計	5,820人	90人	32人	14団体	5,956人(団体)
日日	5,820,000円	270,000円	160,000円	70,000円	6,320,000円

※(前年度)

6,088人(団体) 6,464,000円 (正会員…5,949人 5,949,000円、賛助会員…90人 270,000円、 特別会員…35人 175,000円、組織構成会員…14団体 70,000円)

【2】善意銀行事業

市民のみなさまから寄せられた寄付金等について、預託者の意思を十分に配慮・尊重し、社会福祉活動等に活用した。

(1) 啓発宣伝

広報「さやま」及び「大阪狭山市社協だより」に掲載

(2) 現金の受け入れ・払い出し

(単位:円)

	預託種別		繰 越 金	受け入れ	払い出し	差引残高	
社	会	福	祉	22, 978, 088	229, 581	165, 874	23, 041, 795
老	人	福	祉	3, 020, 698	0	0	3, 020, 698
身	障	福	祉	2, 837, 803	0	0	2, 837, 803
母	子	福	祉	35, 252	0	0	35, 252
知自	り障力	ぶいね	ā 祉	1, 182, 433	6,000	0	1, 188, 433
精神	申障な	ぶいね	ā 祉	0	0	0	0
	計		30, 054, 274	235, 581	165, 874	30, 123, 981	

次年度繰越金 30,123,981 円

【3】大阪狭山市福祉基金

(1) 運用状況

(単位:円)

科目	金額	説明
1. 【福祉基金積立金】	[100, 300, 000]	【福祉基金原資】
2. 収益 ①前年度繰越金 ②受取利息	[3, 380, 809] 3, 026, 914 368, 789	前年度よりの繰越金 29年度期中受取利息
3. 支出	【368, 789】 367, 925 864	小地域ネットワーク事業活動費 振込手数料
4. 繰越金(2-3)	3, 026, 914	次年度繰越金
計(1+4)	103, 326, 914	

(2)貸借対照表(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

借	方	貸	方
預貯金及 (郵便局) ・普通預金 小 計 ① (大阪南農協) ・普通預金 ・定期預金 ・定期預金 ・定期預金 ・ に対する。 ・ はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	び国債 371,071 371,071 371,071 32,349,603 10,000,000 10,000,000 52,349,603 50,000,000 606,240 50,606,240	1. 福祉基金積立金 2. 次年度繰越金(果多	100, 300, 000 寒) 3, 026, 914
計(①+②+③)	103, 326, 914	計	103, 326, 914

【4】共同募金運動 (赤い羽根共同募金) 「大阪狭山地区募金会」

みんなが安心して生活できる「福祉のまちづくり」を、みんなの手でさらに一歩進めるために「人をおもう 心をつなぐ 赤い羽根」をキャッチフレーズ(全国統一)として「共同募金運動(歳末たすけあい募金を含む)」を、10月1日~12月31日(全国一斉)まで展開した。

(1)会議

- ①役員会
- ②監査
- ③共同募金事務説明会
- ④歳末たすけあい募金配分委員会

(2) 一般募金

各市町村の募金活動で集められた寄付金は、一旦大阪府共同募金会に 集められ、大阪府内の民間福祉施設、福祉団体や社会福祉協議会が行う 事業に配分される。

本市においても、募金額の約60%が次年度に配分され、市内の老人福祉活動や福祉育成・援助活動など地域福祉活動の貴重な財源として活用した。

○実施期間 : 平成29年10月1日 ~ 11月30日

募金種別		戸	別	学	校	街	頭	法	人
金額	2	2, 116,	584円	142	2,596円	427	7,459円	356	,300円
協力団体数	攵	(61地区		14校		163件		151社
募金種別		バッ	・ジ	職	域	そ(の他	計量日	+
金額		76,	000円	49	9,642円	18	8,651円	3, 187	,232円
協力団体数	女				4団体				

※(前年度) 3,314,047円

(戸別…2, 191, 658円 (62地区)、学校…143, 938円 (14校)、 街頭…411, 109円 (160件)、法人…374, 550円 (171社)、 バッジ…74, 000円、職域…64, 451円 (4団体)、その他…53, 341円)

(3) 歳末たすけあい募金

募金活動で集まった寄付金は、大阪狭山地区募金会より、市内の地区 福祉委員会や福祉施設及び各種団体が行う事業に配分した。

募金額の25%を地区福祉委員会に、75%は市内の福祉施設及び各種団体からの申請を受け付け、歳末たすけあい募金配分委員会の審議・承認の後、配分を行った。

○実施期間 : 平成29年12月1日 ~ 12月31日

募金種別	戸 別	法 人	職域・その他	計
金額	1,616,668円	148,700円	33, 753円	1,799,121円
協力団体数	61地区	118社	4件	

※(前年度) 1,867,459円

(戸別…1,665,189円(62地区)、法人…164,450円(139社)、 職域・その他…37,820円(5件)